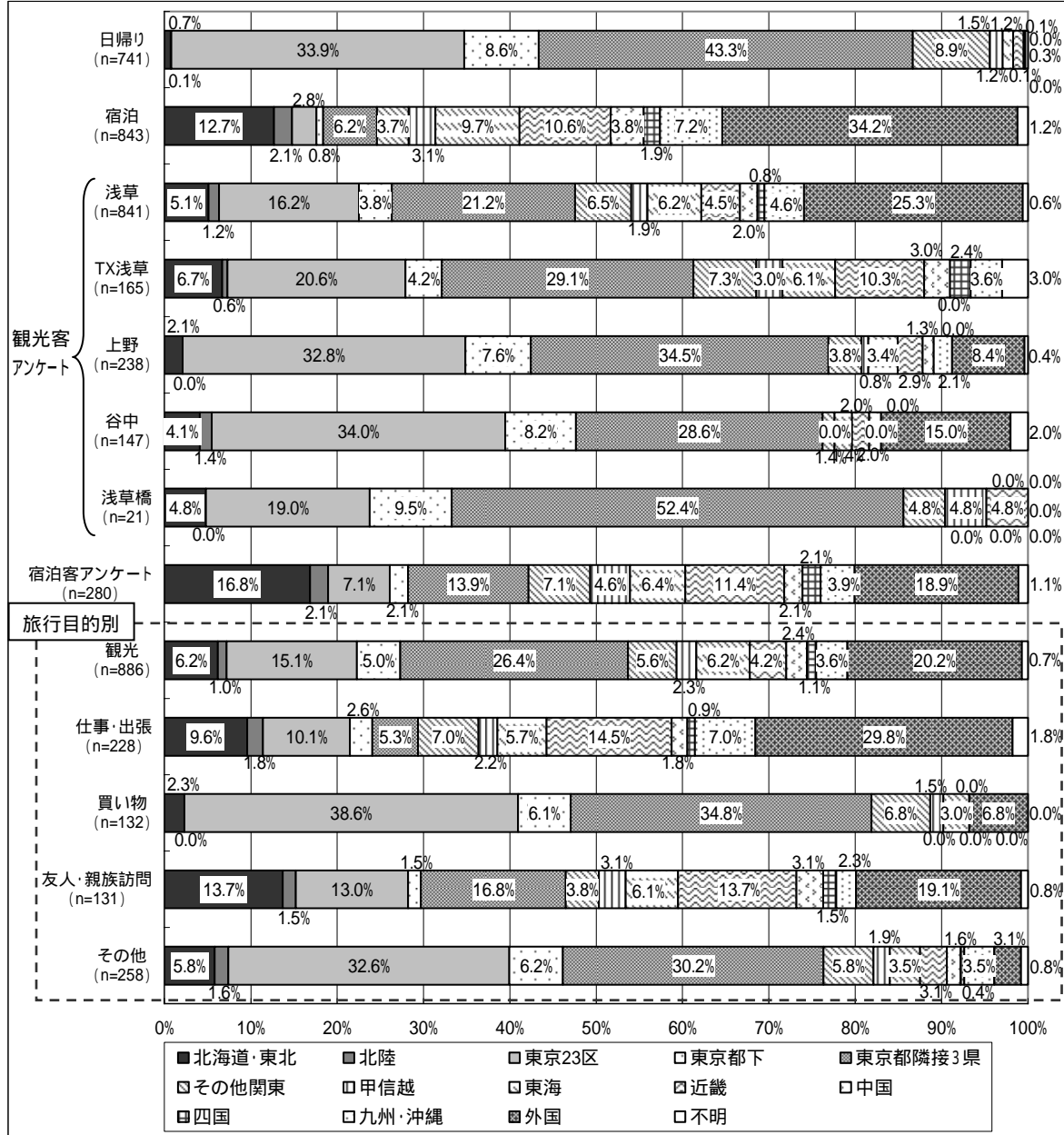


(2) 調査集計結果および考察

問1 あなたのお住まいはどこですか。

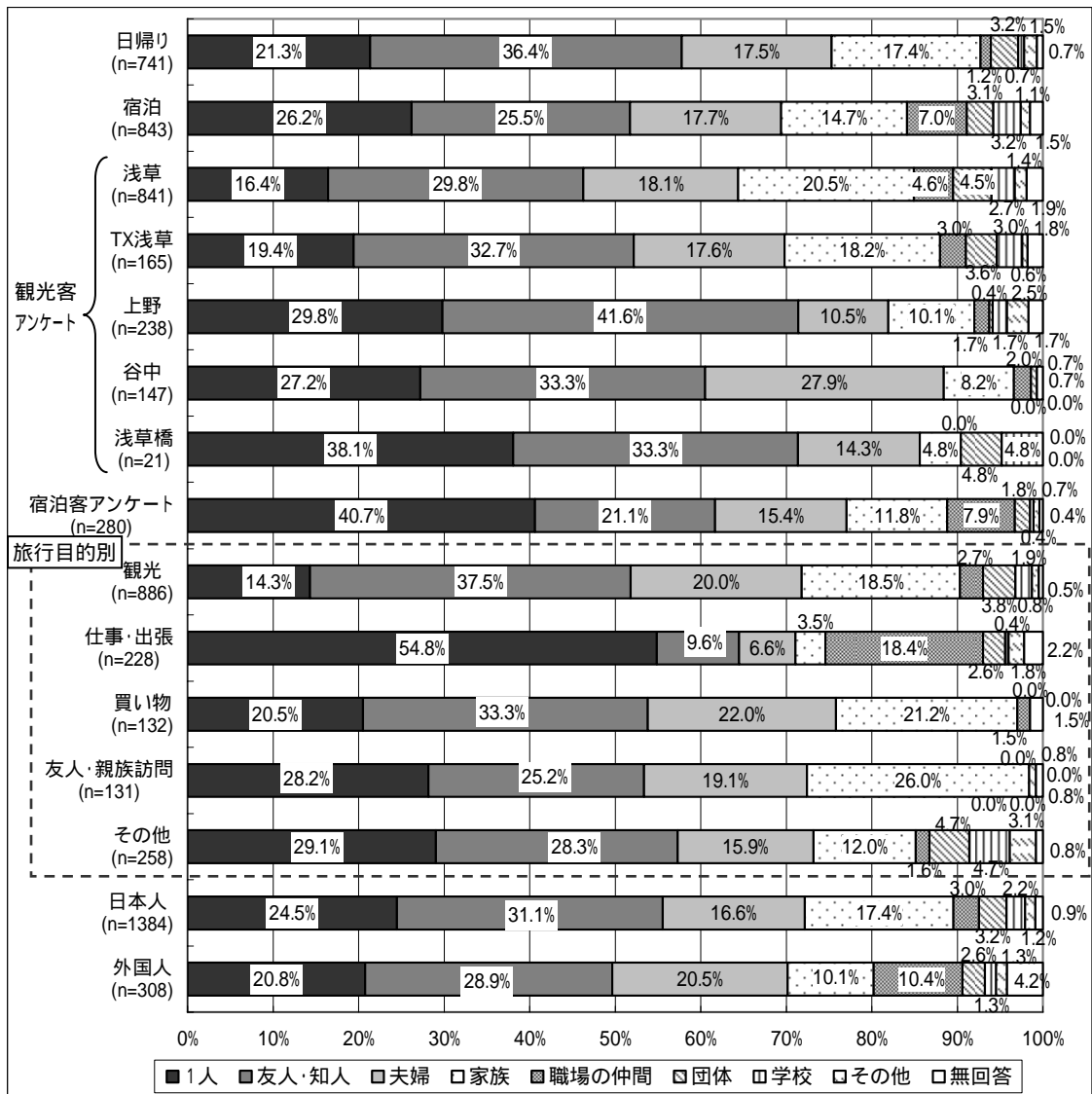
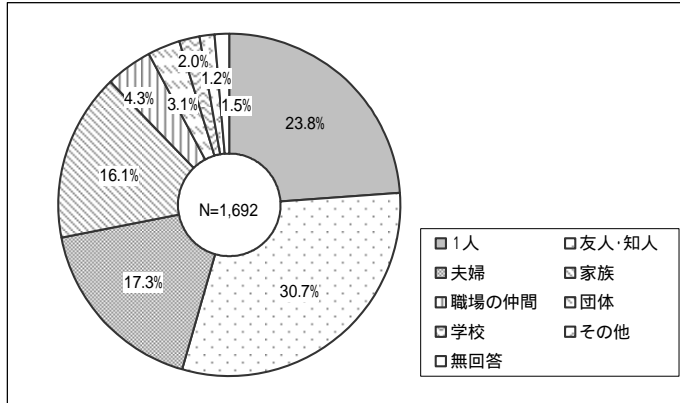
<居住地>



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、無回答を除いた、日帰り・宿泊(n=1,584)を抽出した。

問2 今回の旅行はどなたといらっしゃいましたか。

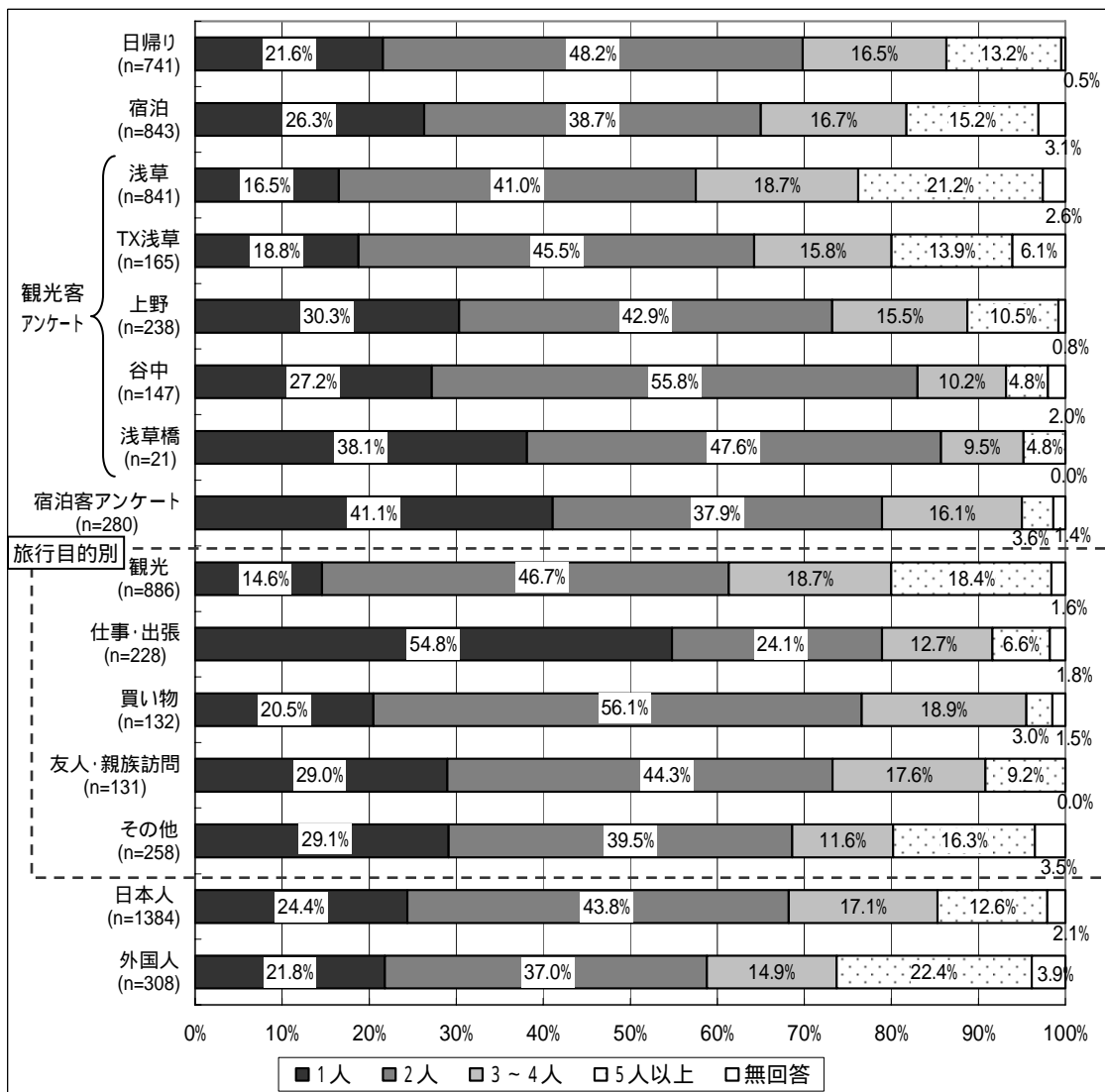
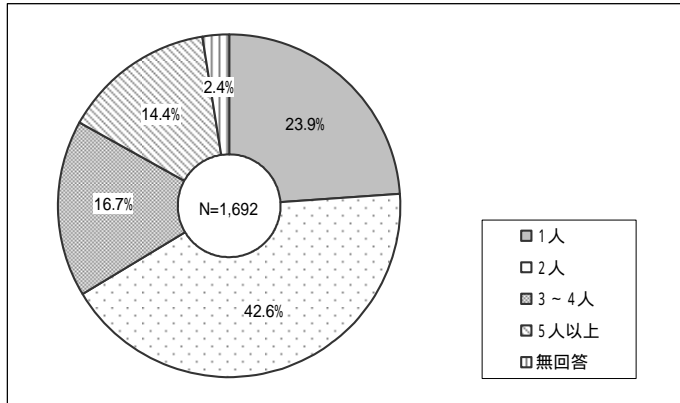
旅行の同行者について、「友人・知人」が30.7%と約3割を占め最も多く、次いで「1人」(23.8%)、「夫婦」(17.3%)となっている。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

問3 何人でいらっしゃいましたか。

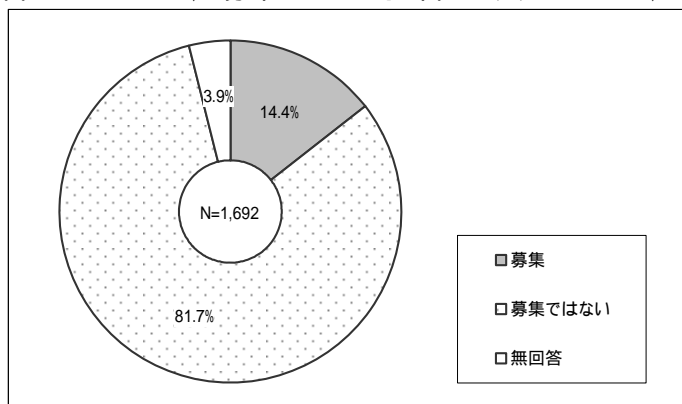
旅行の参加人数については、「2人」が42.6%と4割以上を占め最も多く、次いで「1人」(23.9%)、「3～4人」(16.7%)となっており、「1人」、「2人」、「3～4人」を合わせると83.2%と4人以下で旅行をする人が大半を占めている。



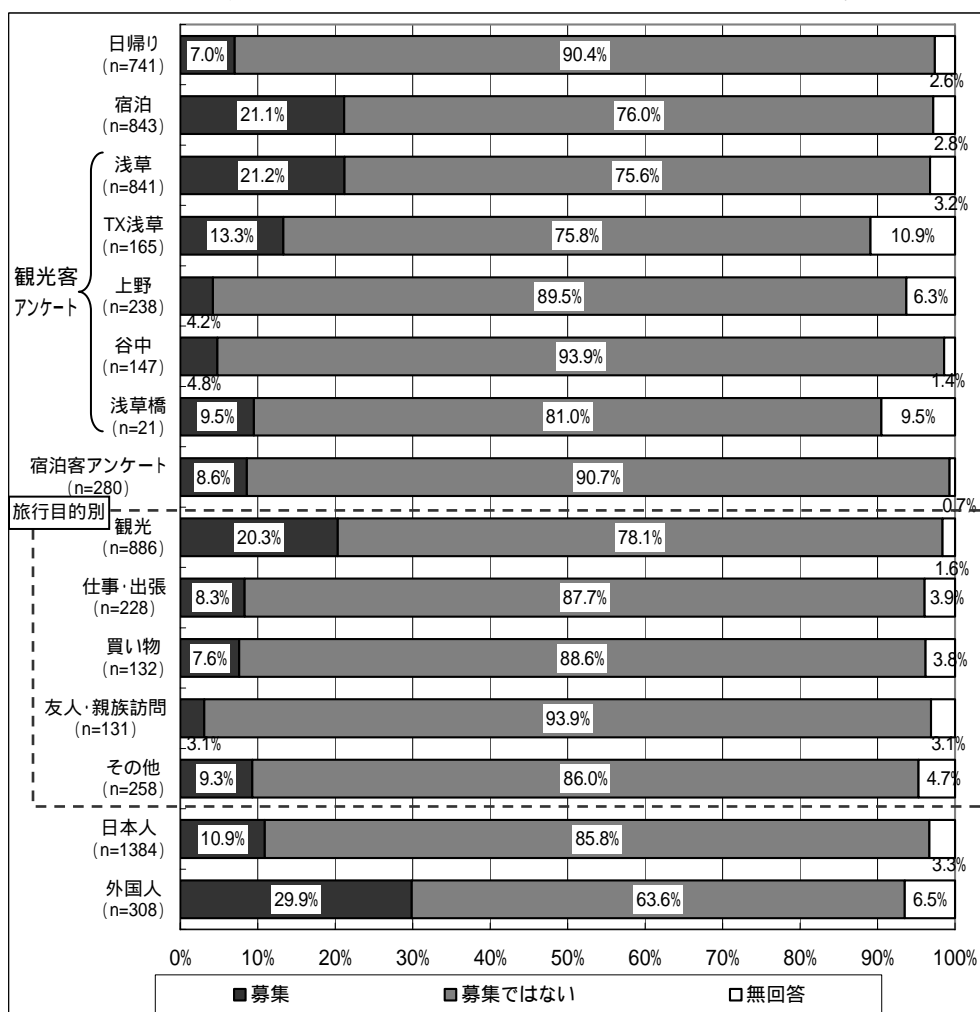
観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

問4 今回の旅行は旅行会社の募集旅行ですか。

今回の旅行で、パッケージツアーやフリープランなど旅行会社による募集旅行を利用しているか否かについては、「募集ではない」と答えた人が81.7%と、8割以上を占めている。



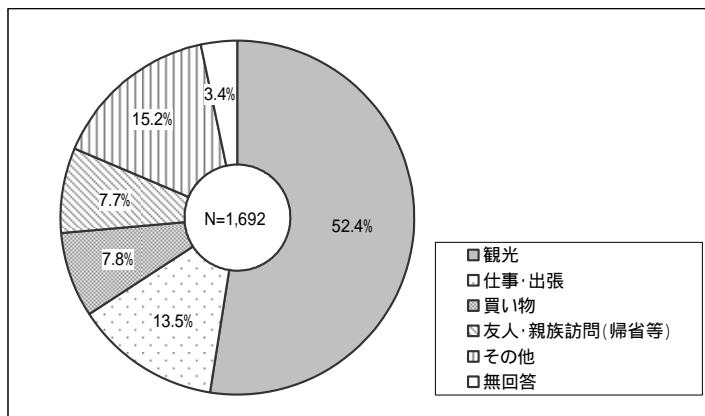
- ・外国人では、旅行会社によるパック旅行募集での台東区への来訪が約3割と、日本人の約3倍。
- ・浅草への来訪者は、旅行会社による旅行募集での来訪が約2割、その他地点においては1割以下となっており、浅草へは旅行会社の募集での来訪率が高い。
- ・日帰りの観光客の、旅行会社による旅行募集での台東区来訪率は低い。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

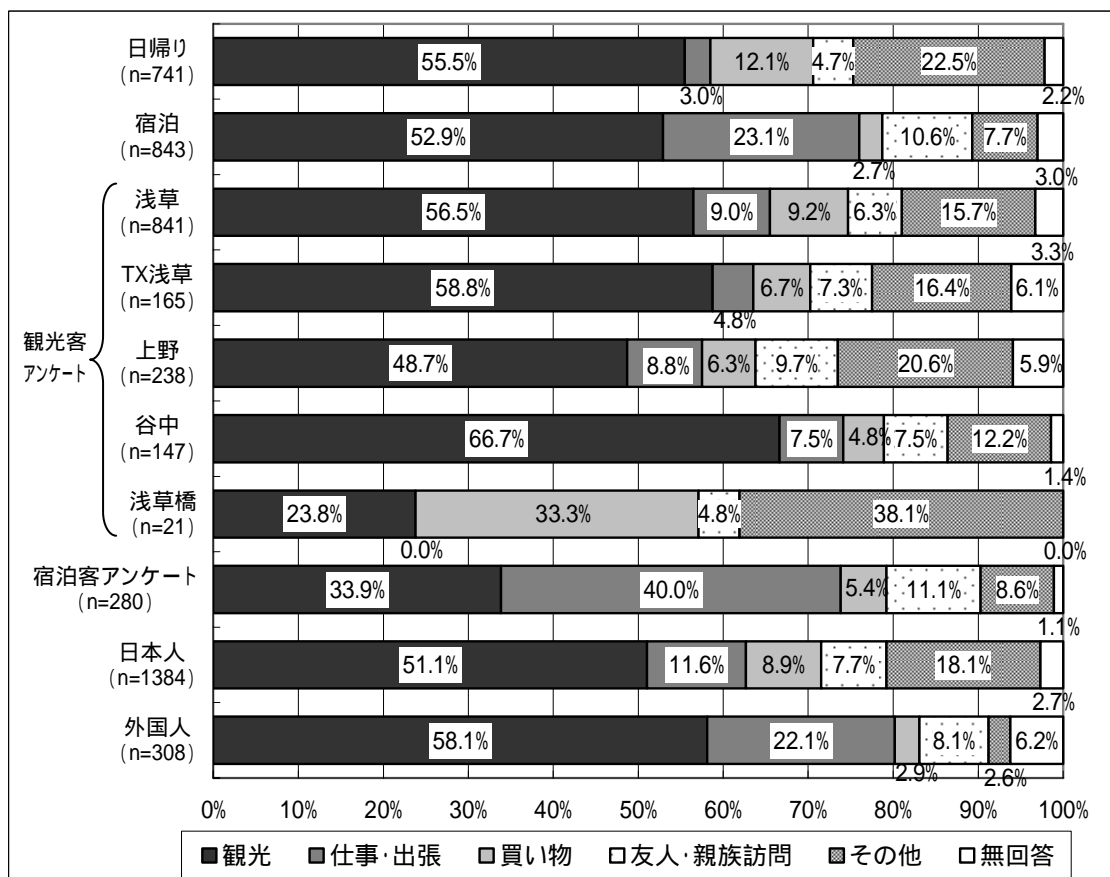
問5 今回の旅行の目的は何ですか。

旅行の目的については、「観光」が52.4%と最も多く、次いで「その他(15.2%)」、「仕事・出張」(13.5%)となっている。



・全体的に観光目的での旅行が多い一方で、宿泊者アンケートでの旅行目的は仕事・出張が最も多く、4割を占める。

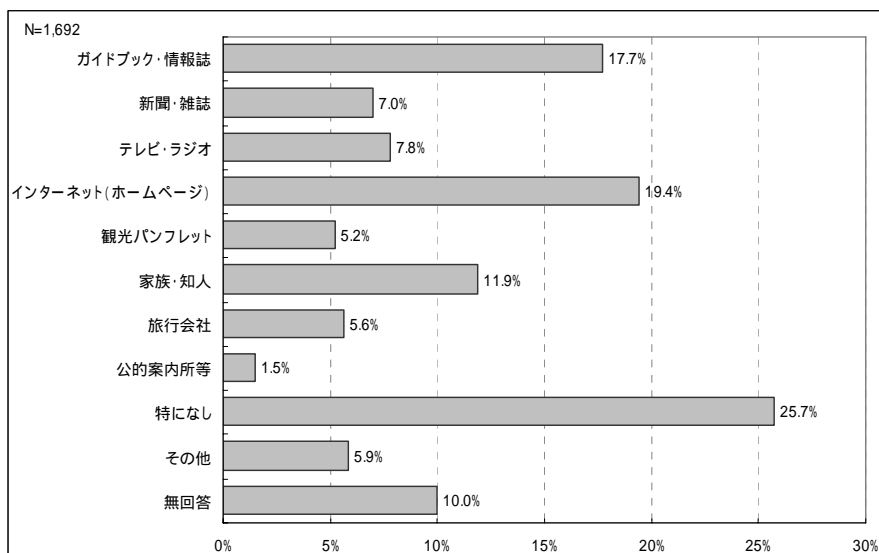
・観光地点別に見ると、谷中では観光目的の来訪者が7割近くと、他の地点に比べ多い一方、上野・浅草橋では半数以下と少ない。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

問6 今回訪問された観光地の情報はどのようにして入手しましたか。

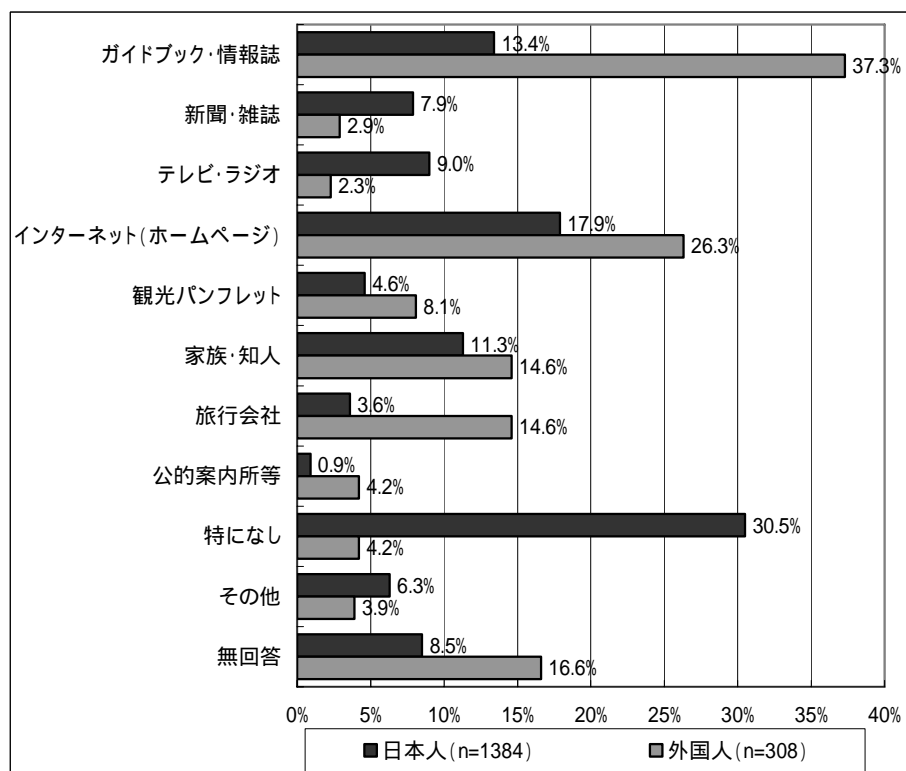
今回訪問した観光地の情報の入手手段については、「特になし」が25.7%と最も多い。次いで、「インターネット(ホームページ)」(19.4%)、「ガイドブック・情報誌」(17.7%)となっている。

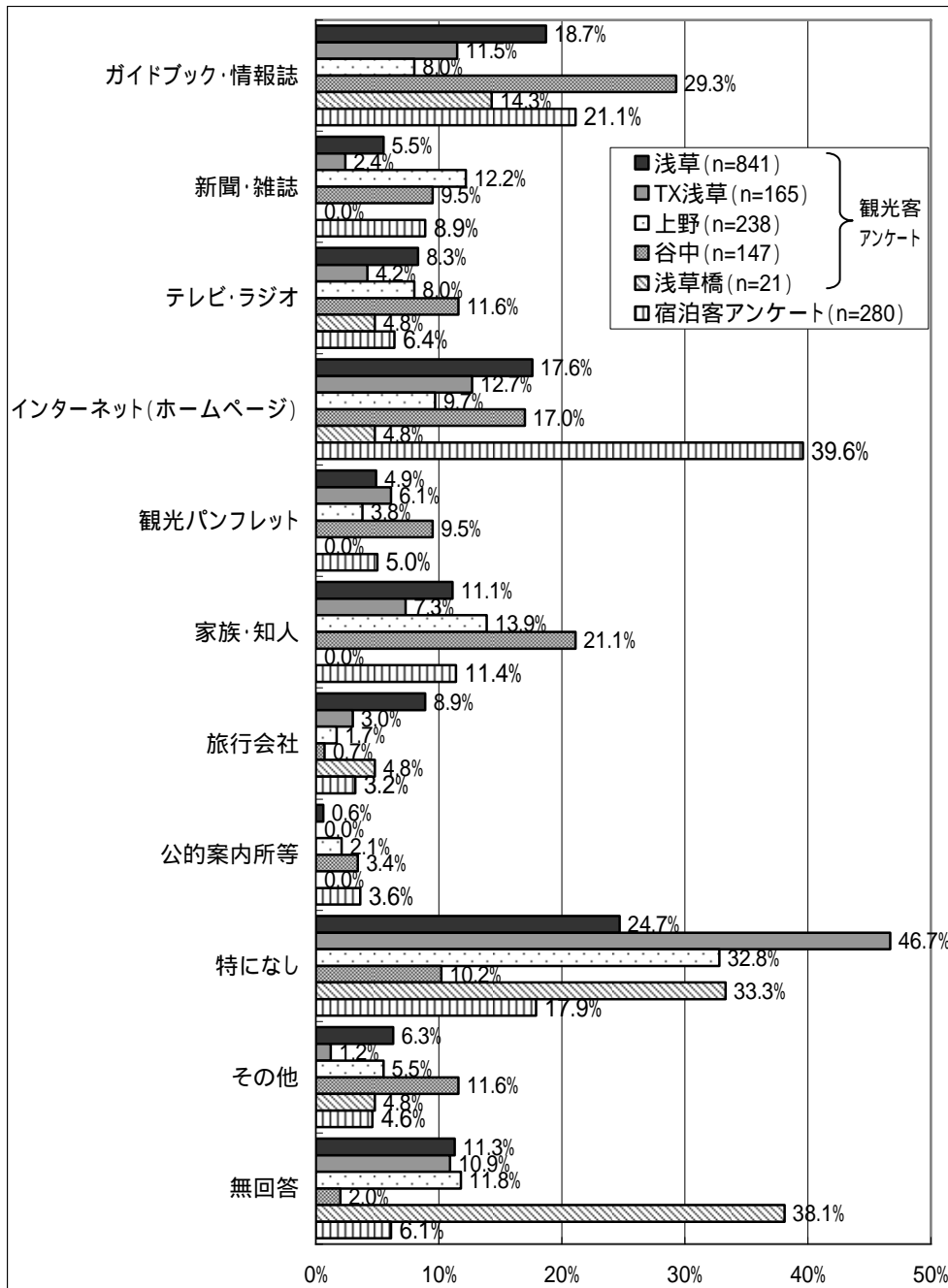


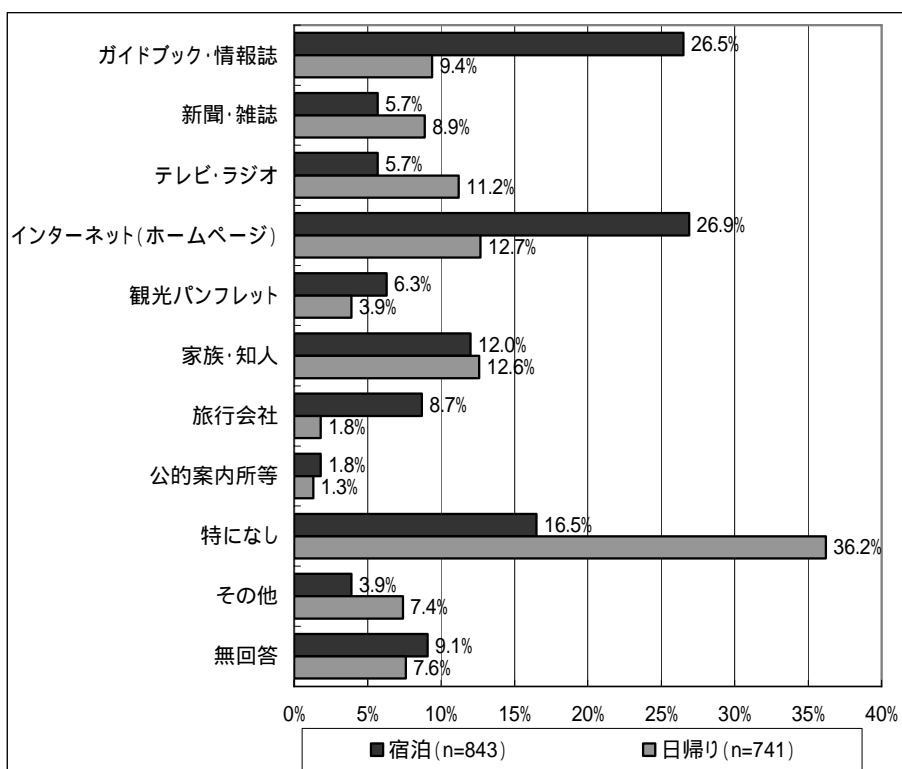
・旅行の情報源については「特に無い」が多く、日本人観光客が台東区に来訪する際には、特に情報を収集する事は少ない事が分かる。

・具体的な情報源としては、浅草・谷中では「ガイドブック・情報誌」が最も多いのに対し、上野では「家族・知人」との回答が最も多い。

・宿泊観光客、および外国人観光客では、「インターネット(ホームページ)」からの情報入手者も多い。

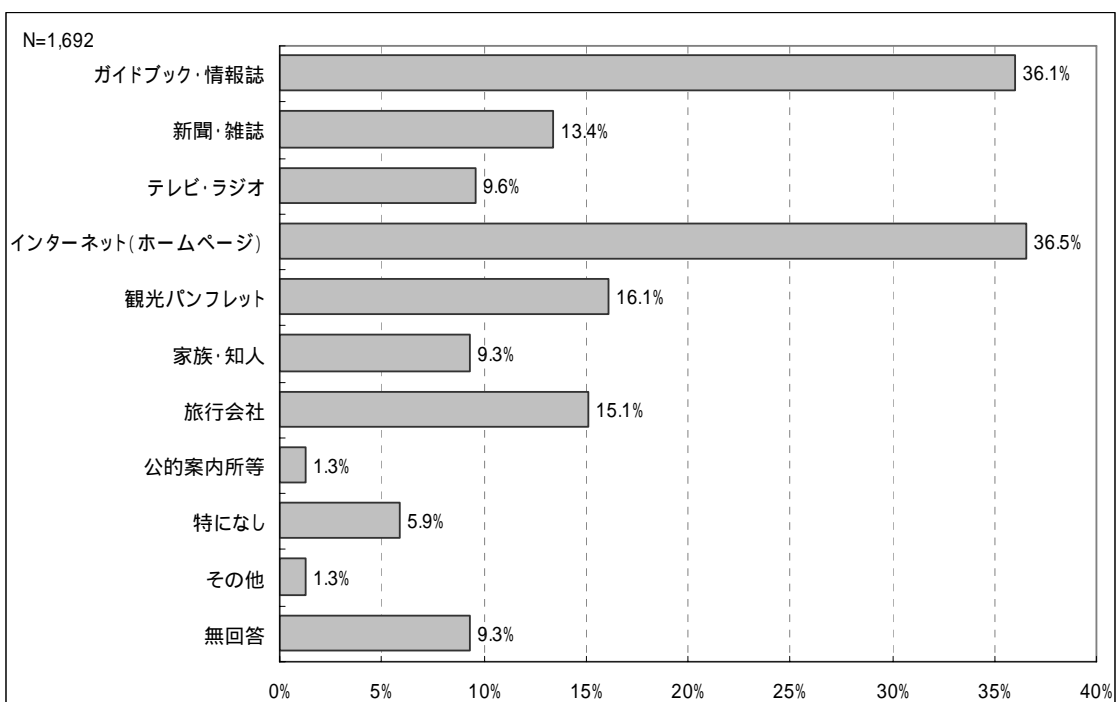






問7 普段旅行を計画する際、何を参考にしますか。

今回に限らず、旅行の計画を立てる際の情報源として、「インターネット(ホームページ)」を参考に
 にする人が36.5%と最も多くなっているが、「ガイドブック・情報誌」(36.1%)も全体の3割強となっ
 ている。次いで「観光パンフレット」(16.1%)となっている。

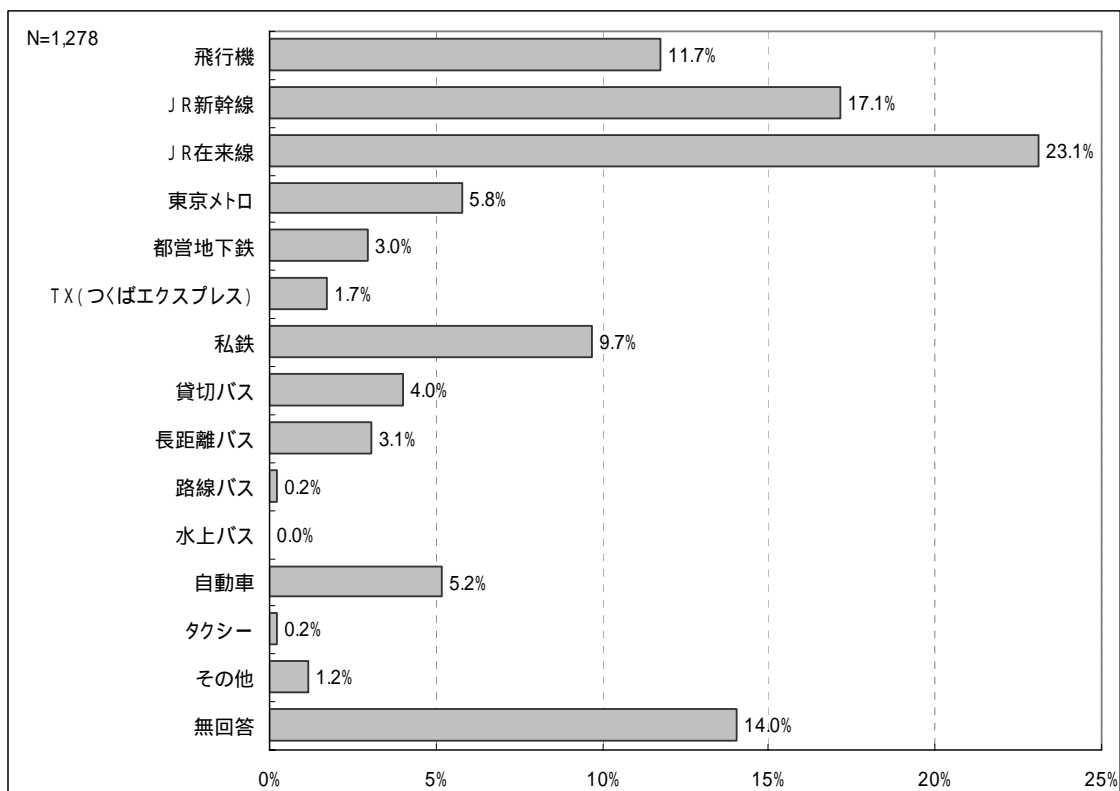


問8 都内までおよび都内からここまでの交通手段は何でしたか。

都内までの交通手段については、「JR在来線」が23.1%と最も多く、次いで「JR新幹線」(17.1%)、「飛行機」(11.7%)と、都内への来訪にJRを利用する人が多い。

< 都内までの交通手段 >

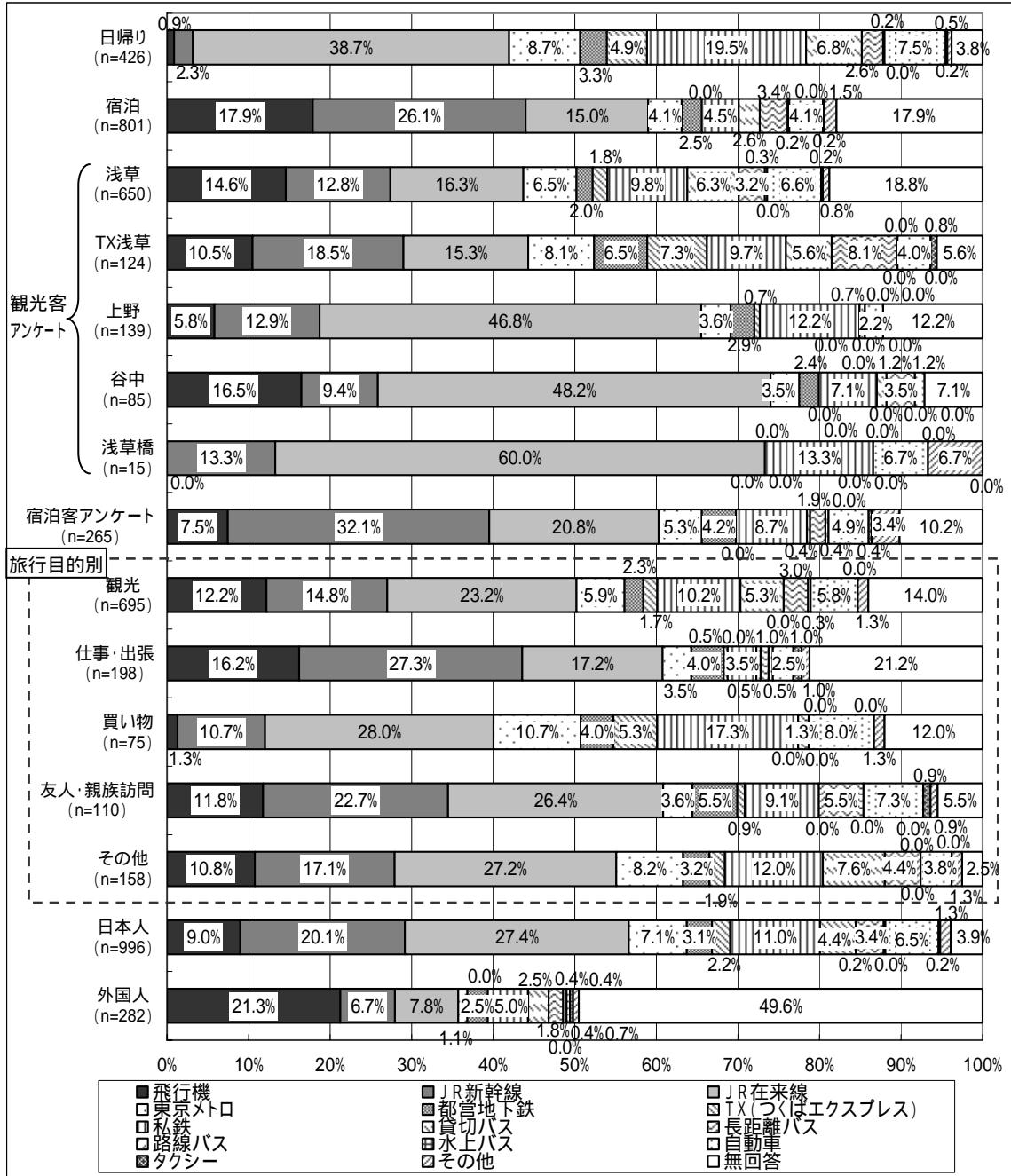
都内在住の方は集計に含まず



・観光地点別に見ると、上野・浅草橋への来訪者の都内までの交通手段については、他の地点に比べ、飛行機、JR新幹線の回答が少なく、上野・浅草橋来訪者は比較的近隣の地域からの来訪者が多い事が分かる。

・浅草への来訪者では、各項目での割合の差が比較的少なく、近隣・遠方の両方の地域からの来訪者が多いと推測される。

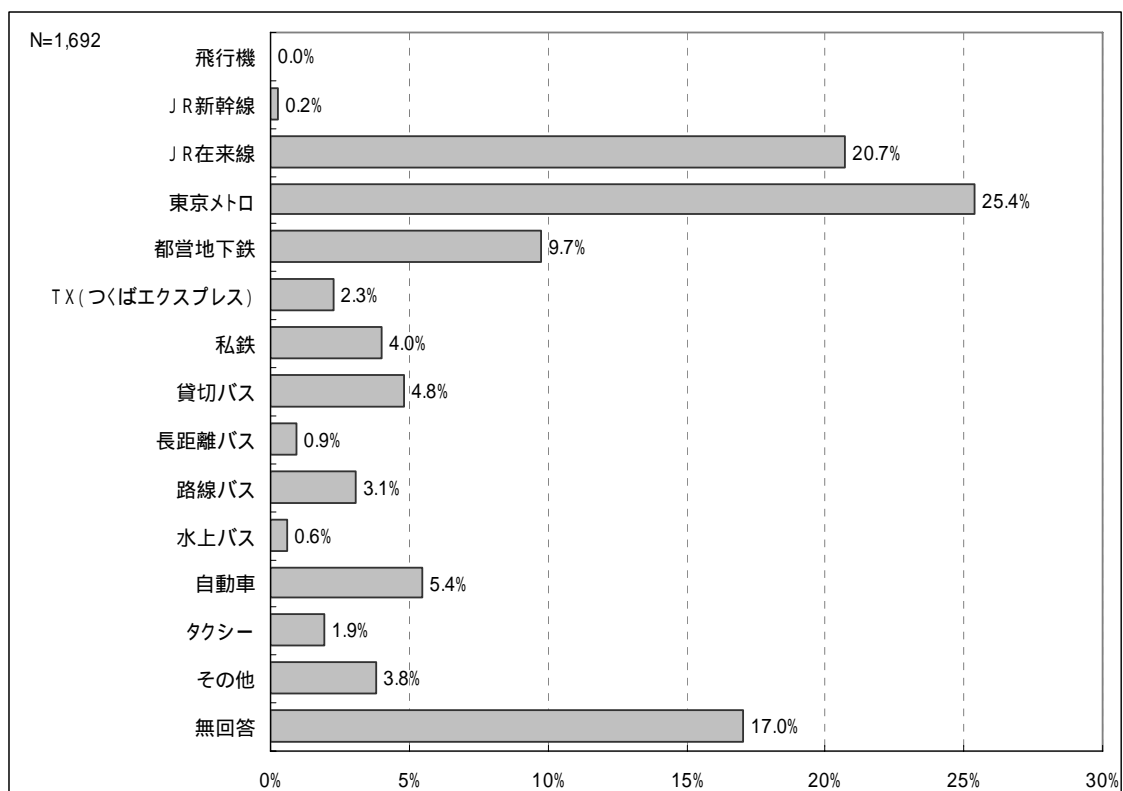
・買い物目的での台東区来訪者は、飛行機、JR新幹線の回答が少なく、買い物目的の旅行者は比較的近隣の地域からの来訪者が多い事が分かる。



本設問においては複数回答のため、各交通手段の回答件数を n(=基数)として集計を行った。

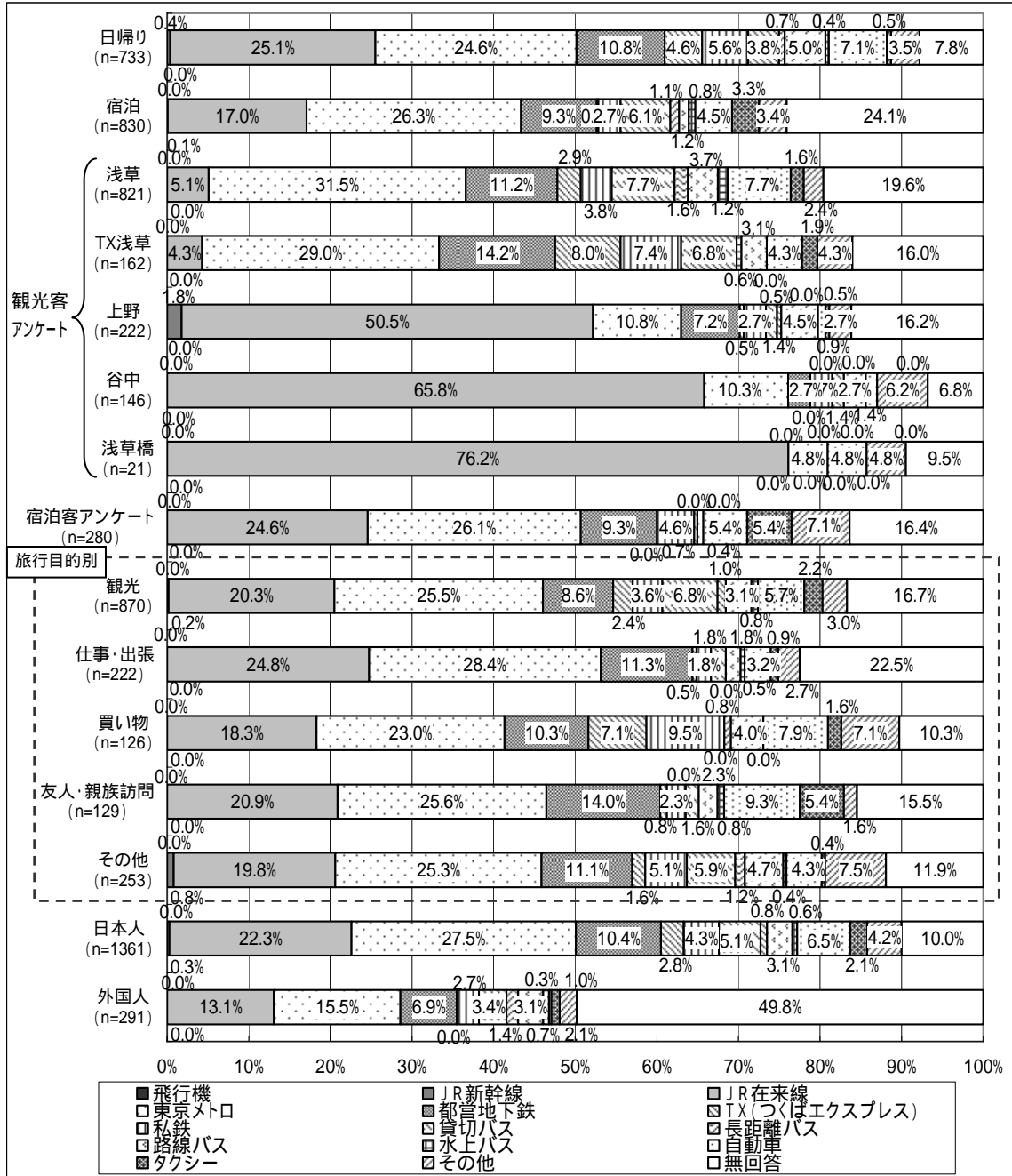
都内から台東区内の現在地への交通手段に関しては、「東京メトロ」の利用者が25.4%と最も多く、次いで「JR在来線」(20.7%)、「都営地下鉄」(9.7%)の順となっている。

< 都内から現在地までの交通手段 >



・観光地点別に見ると、上野・谷中・浅草橋への来訪者の交通手段については、JR在来線の利用が突出して多く、浅草への来訪者は東京メトロの利用が多い。

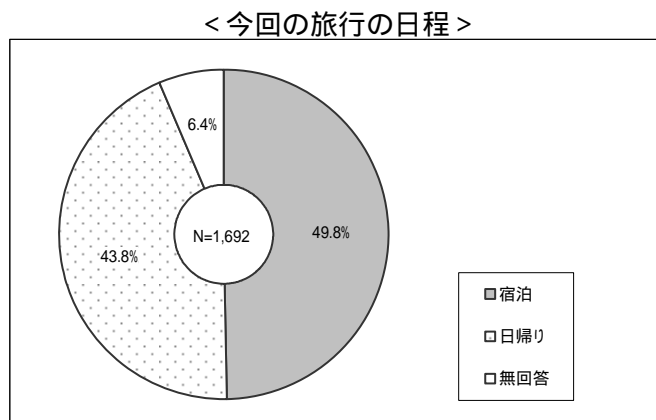
・友人・親族訪問目的での台東区来訪者では、自動車利用が約1割と多い。



本設問においては複数回答のため、各交通手段の回答件数を n(=基数)として集計を行った。

問9 今回の旅行の日程および旅費をお聞きます。

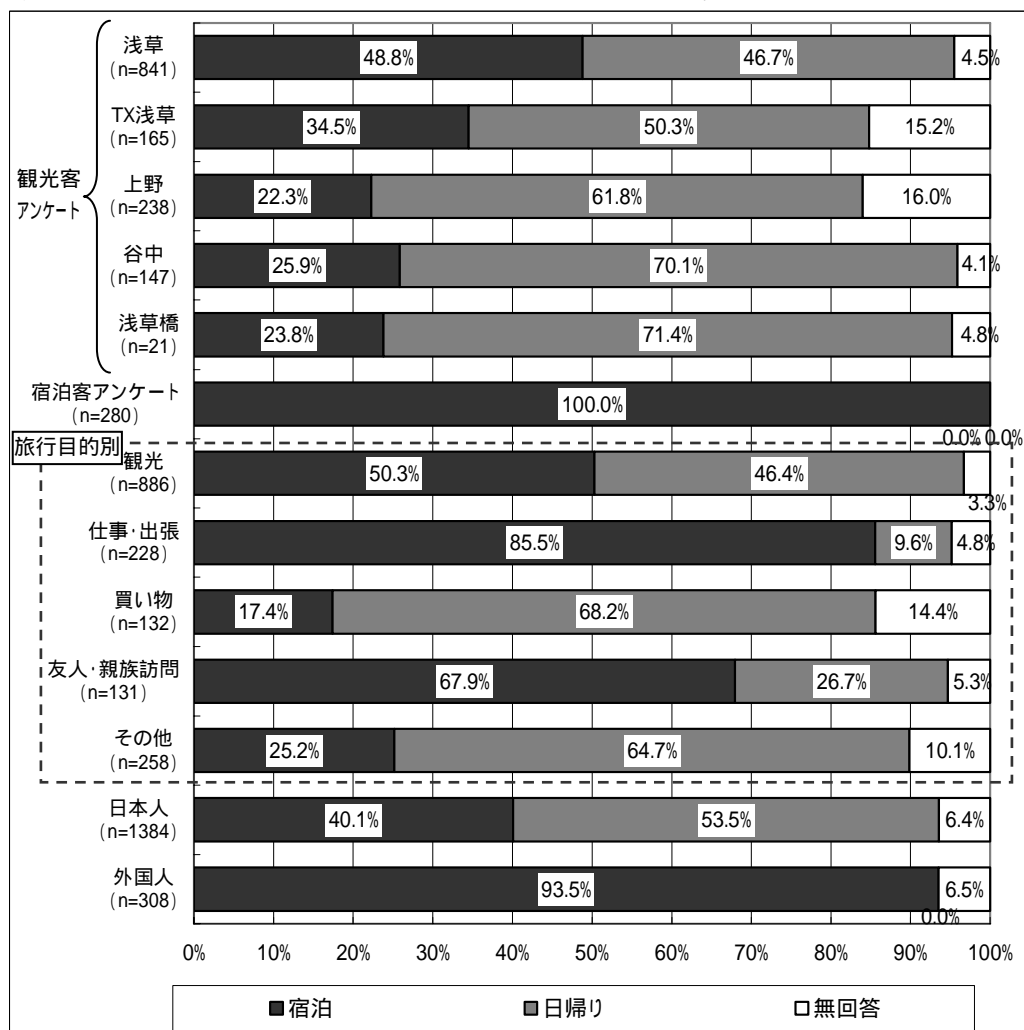
旅行日程については、「宿泊」が49.8%、「日帰り」が43.8%と、ほぼ半数ずつを占めている。



・観光地点別に見ると、浅草への来訪者の宿泊者数は半数近く占めているのに対し、上野・谷中・浅草橋への来訪者の宿泊者は3割以下と少ない。

・目的別に見ると、宿泊での台東区来訪は、仕事・出張目的で8割以上、友人・親族訪問目的で7割近くと、大半を占める。

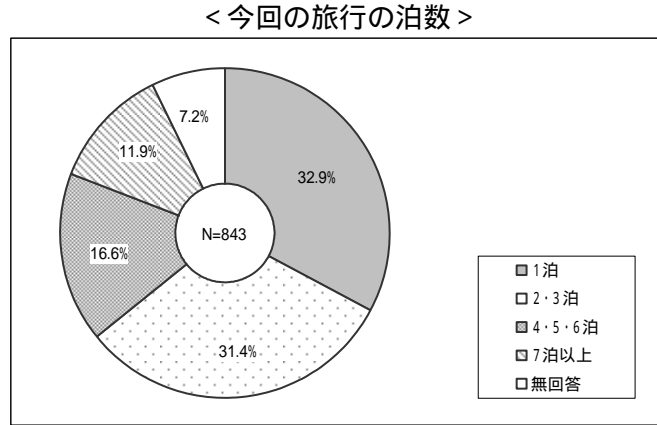
・一方、買い物目的の台東区来訪者では7割近くが日帰り観光客。



有効回答(n=1,692)から、外国人(n=308)を抽出した。

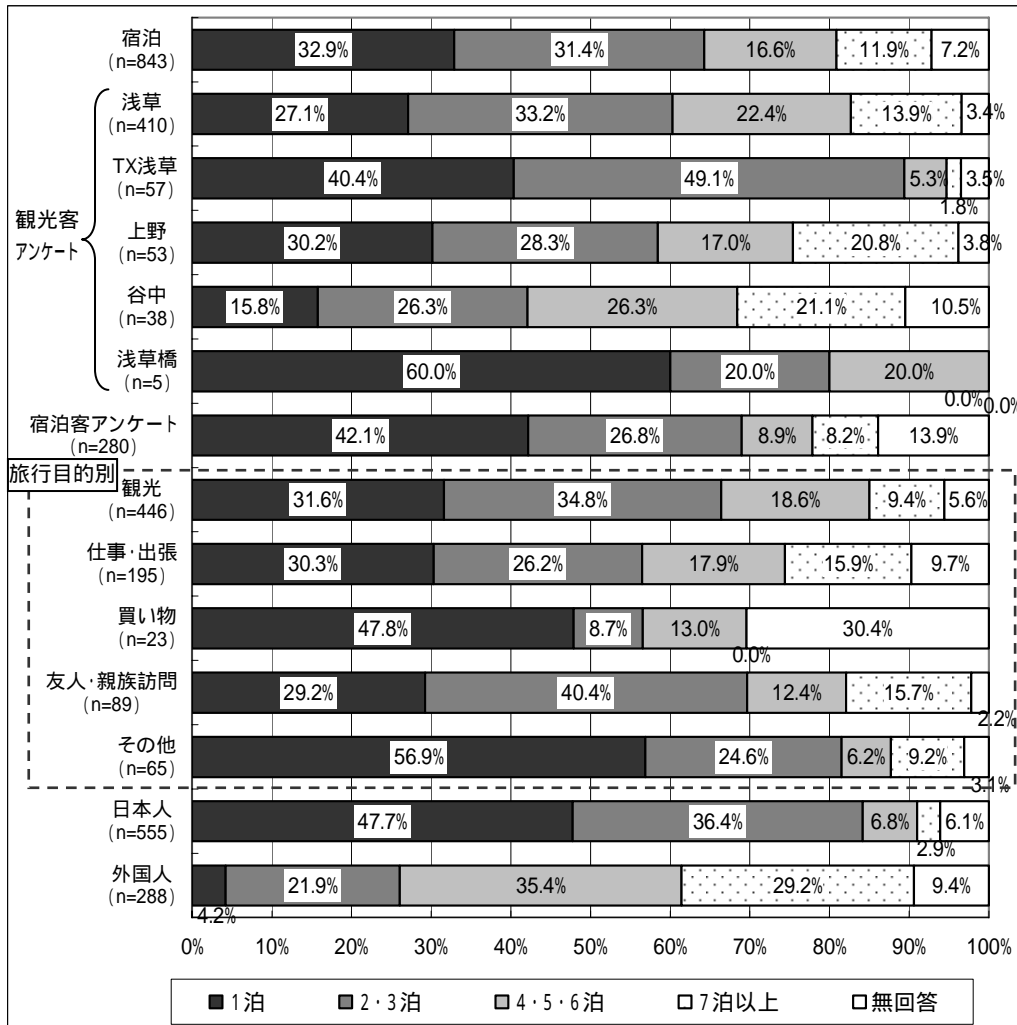
【旅行日程を「宿泊」と答えた方のみ】

宿泊日数は、「1泊」が32.9%と最も多く、次いで「2・3泊」(31.4%)、「4・5・6泊」(16.6%)となっている。



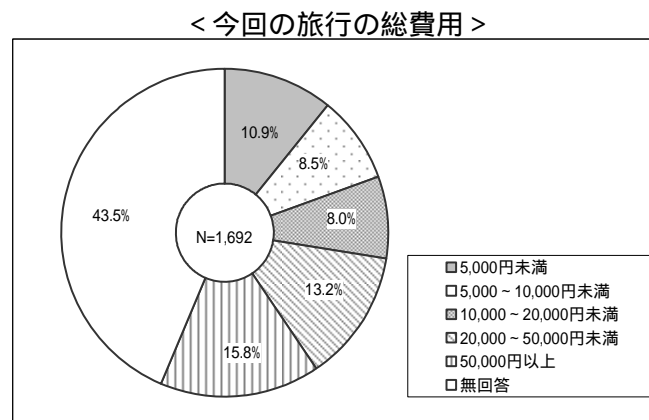
・目的別に見ると、買い物目的の台東区来訪者では、半数近くが1泊と、他の目的に比べ、旅行日程が短い事が分かる。

・外国人観光客では、日本人観光客に比べ、旅行日程が長く、7泊以上が約3割を占める。

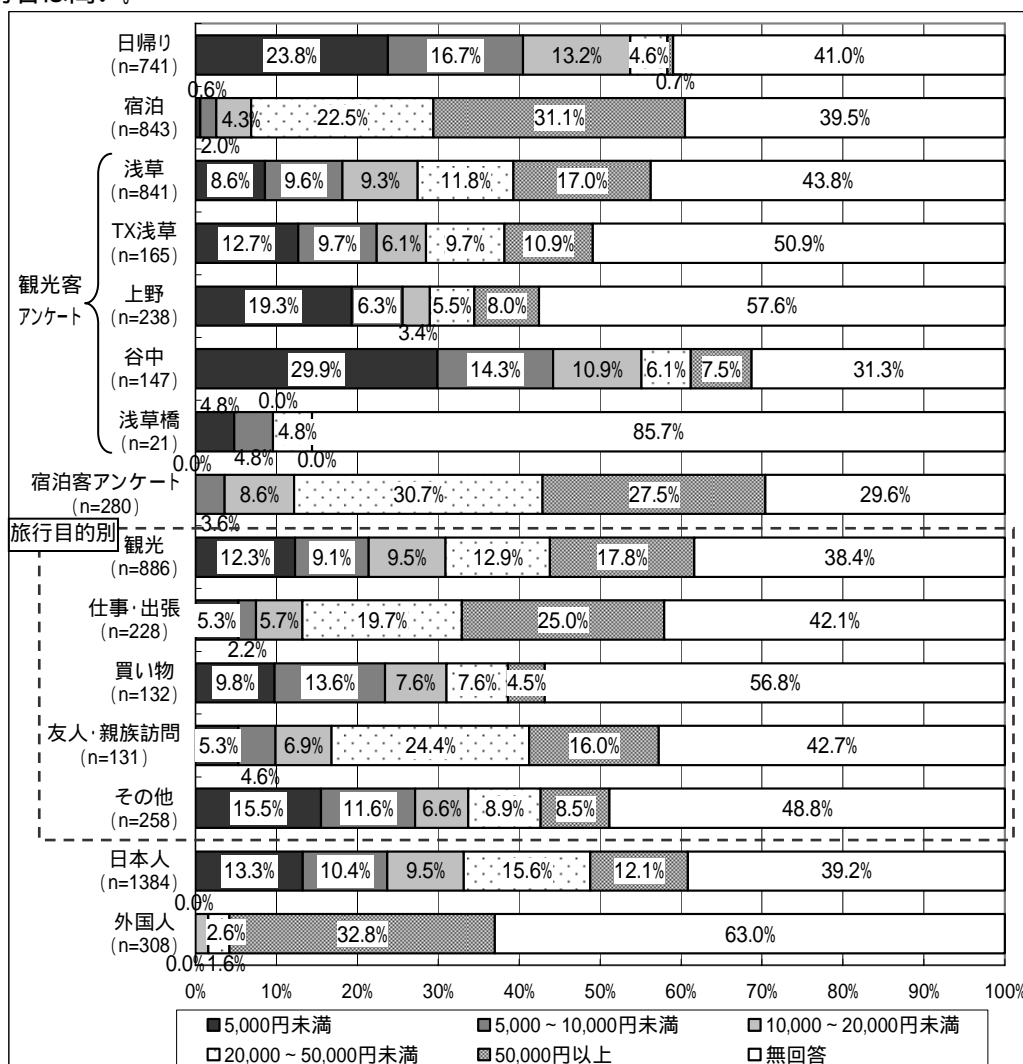


観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、宿泊と答えた日本人(n=555)・外国人(n=288)をそれぞれ抽出した。

旅費に関しては、「50,000円以上」が15.8%と最も多く、次いで「20,000～50,000円未満」(13.2%)、「5,000円未満」(10.9%)となっている。



・観光地点別に見ると、浅草への来訪者は旅費総額が高く、50,000円以上が最も多くを占めている。一方、谷中への来訪者の旅費総額は低く、5,000円未満が約3割を占める。
 ・目的別に見ると、買い物目的の来訪者は旅費総額が低いのに対し、観光、仕事・出張目的での来訪者は高い。

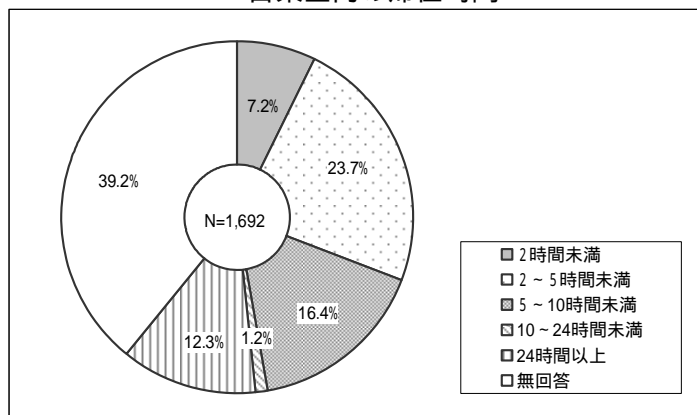


観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

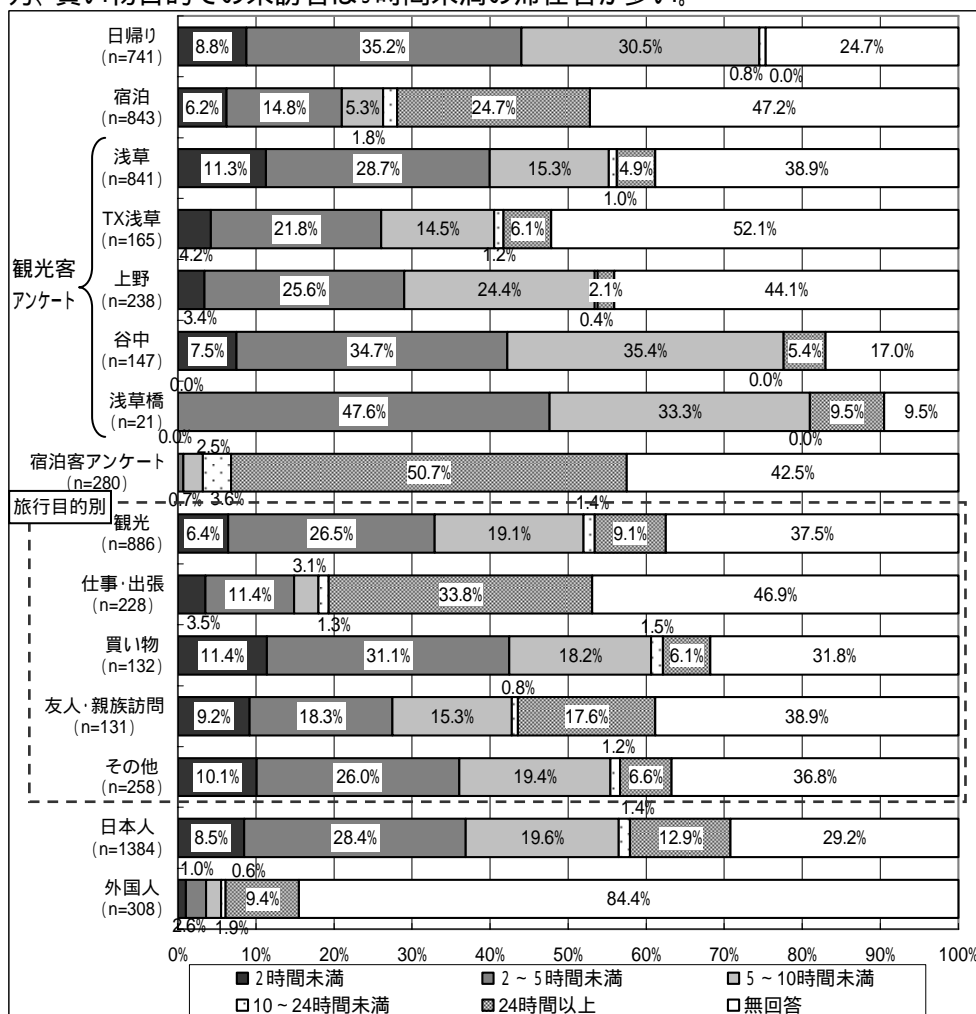
問10 台東区の滞在期間をお聞きします。

台東区内での滞在総時間は、「2～5時間未満」が23.7%と最も多く、次いで「5～10時間未満」(16.4%)、「2時間未満」(12.3%)の順となっている。

< 台東区内の滞在時間 >

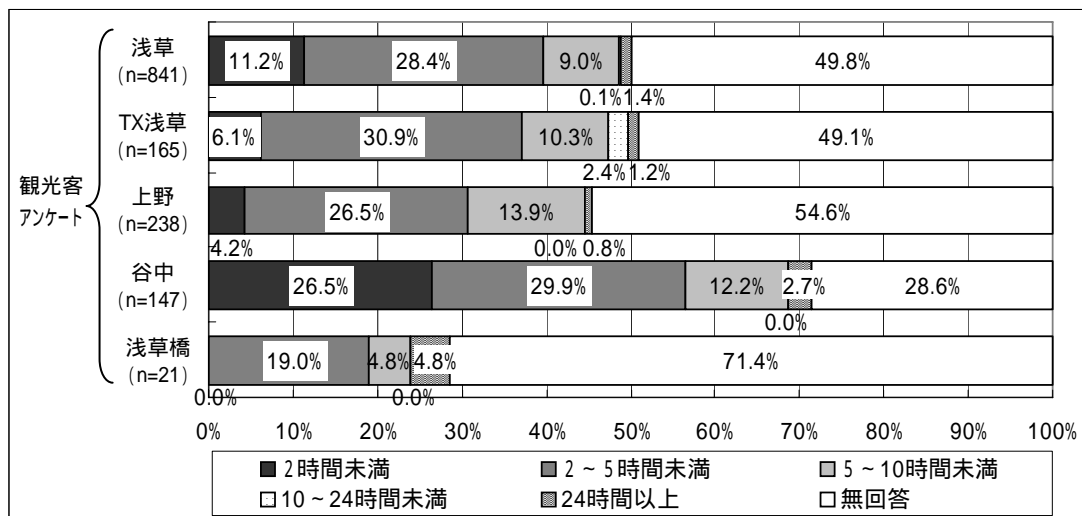


・観光地点別に見ると、浅草への来訪者は区内滞在時間が短く、5時間以上が約2割に対し、谷中・浅草橋への来訪者は5時間以上が約4割と、区内での滞在時間が長い。
 ・目的別に見ると、仕事・出張目的の来訪者は滞在時間が長く、3割以上が24時間以上滞在と回答。一方、買い物目的での来訪者は5時間未満の滞在者が多い。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

・台東区内の現在地での滞在総時間を観光地点別に見ると、谷中への来訪者は滞在時間が短く、5時間未満が半数以上を占める。

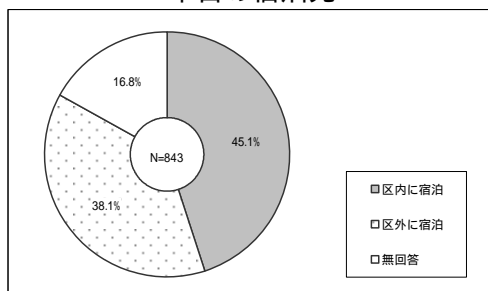


問11 本日の宿泊先と宿泊費をお聞きます。

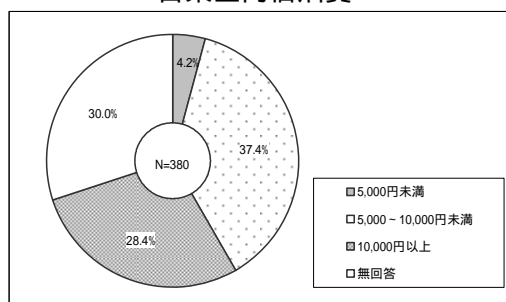
宿泊先が台東区内にある人が45.1%に対し、台東区外に宿泊する人が38.1%と、台東区内宿泊者の方がやや上回っている。

宿泊費について、台東区内での宿泊者では「5,000～10,000円未満」が37.4%と最も多いのに対して、台東区外の宿泊者では「10,000円以上」が32.1%と最も多い。

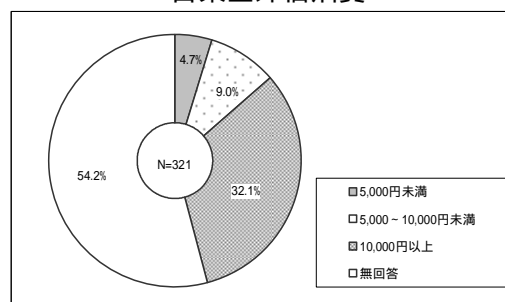
< 本日の宿泊先 >



< 台東区内宿泊費 >

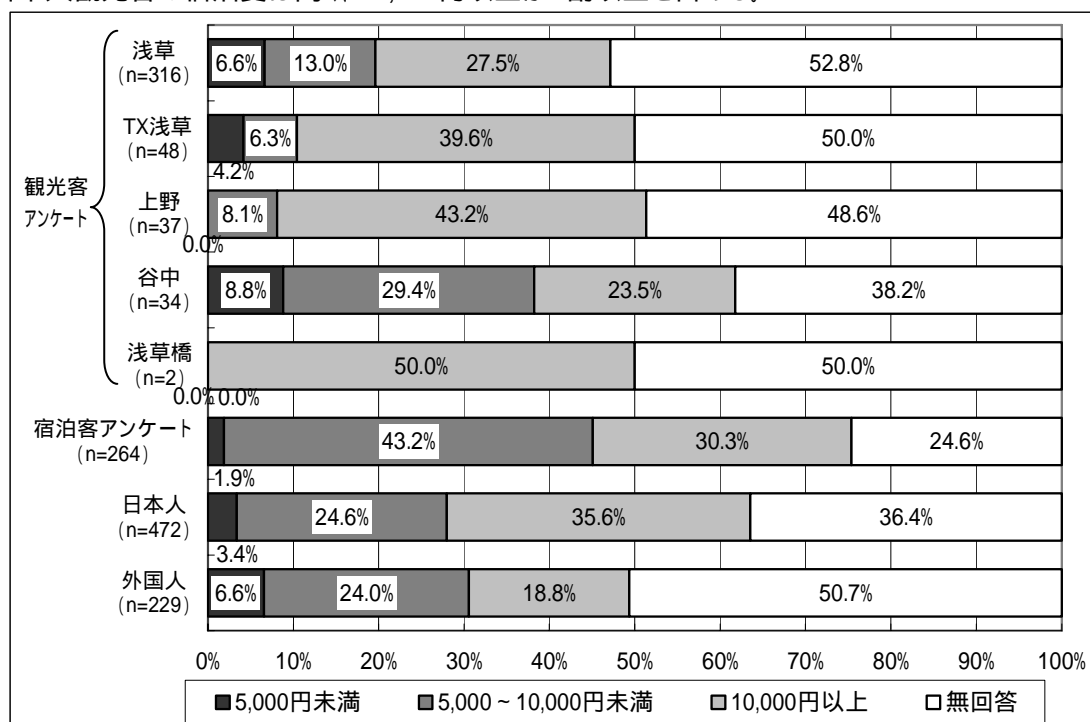


< 台東区外宿泊費 >



< 宿泊代（宿泊回答者のみ） >

・観光地点別に見ると、TX浅草・上野・浅草橋への来訪者は宿泊費が高い。外国人観光客に比べ、日本人観光客の宿泊費は高く、10,000円以上が3割以上を占める。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、宿泊先を答えた日本人(n=472)・外国人(n=229)をそれぞれ抽出した。

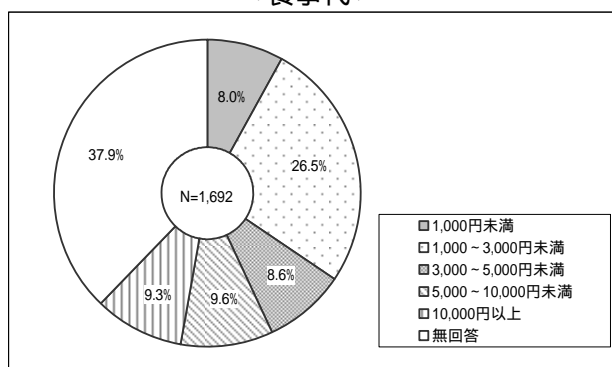
問12 現在地でお食事やお土産にどのくらい使われました(ます)か。

食事代に関しては、「1,000～3,000円未満」が26.5%と最も多く、次いで「5,000～10,000円未満」(9.6%)、「10,000円以上」(9.3%)の順となっている。

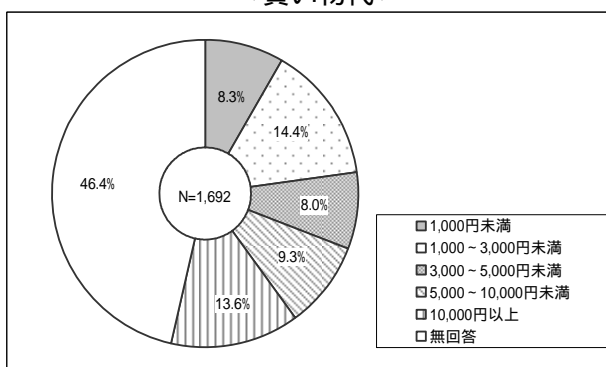
買い物代は、「1,000～3,000円未満」が最も多く14.4%、次いで「10,000円以上」(13.6%)、「5,000～10,000円未満」(9.3%)の順となっている。

食事代や買い物代を除いた消費額は、「5,000円未満」で11.0%と最も多く、次いで「10,000円以上」(2.2%)、「5,000～10,000円未満」(1.7%)の結果となった。

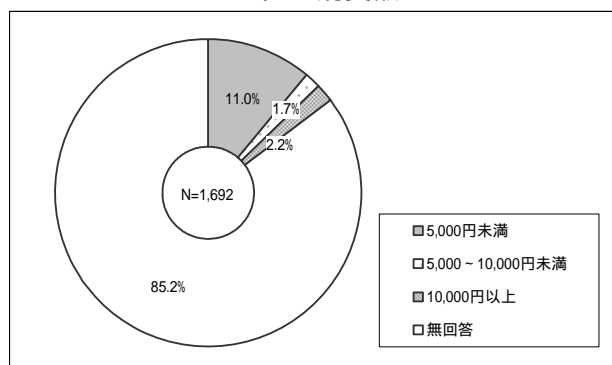
< 食事代 >



< 買い物代 >

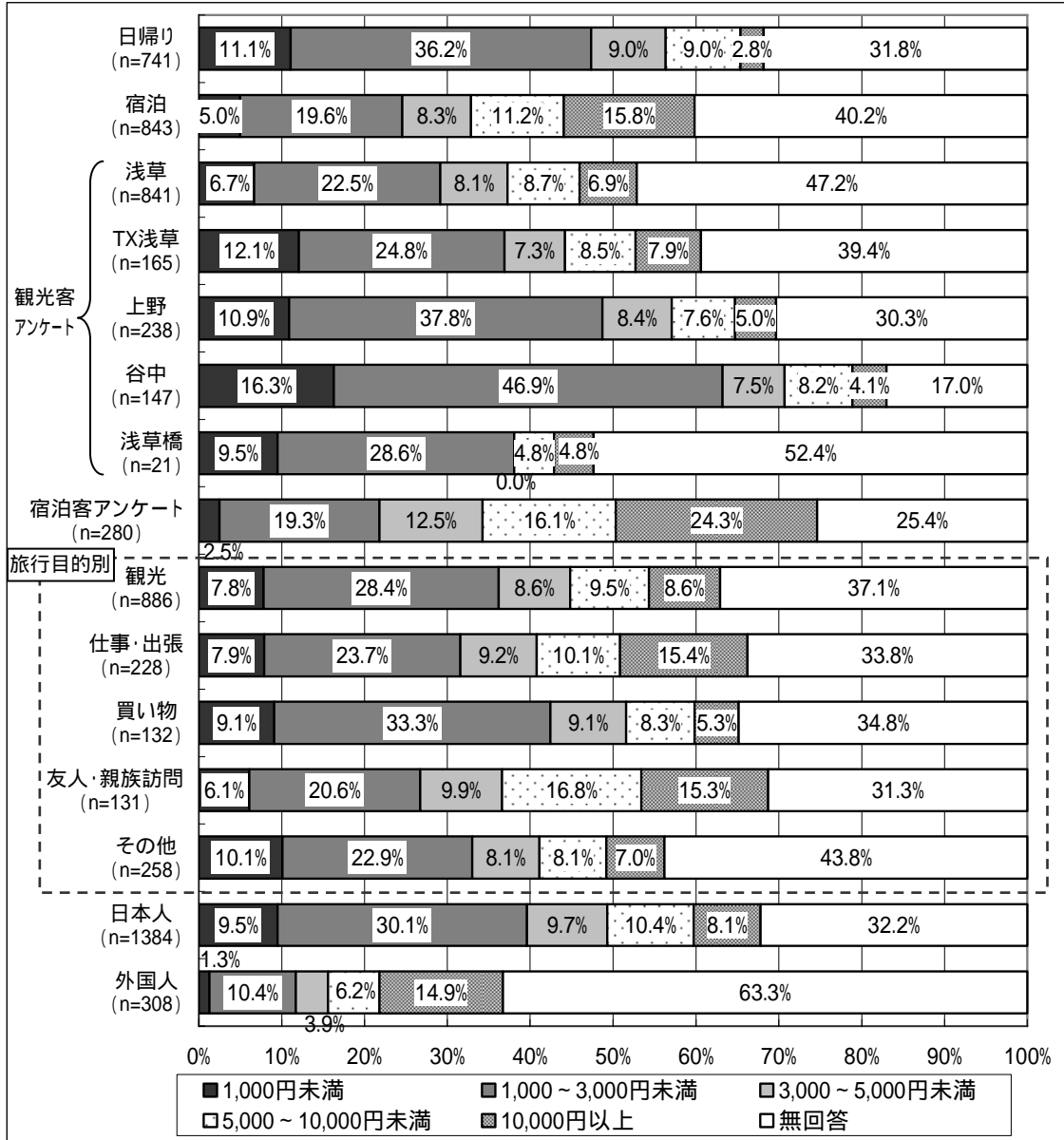


< その他の消費額 >



< 食事代 >

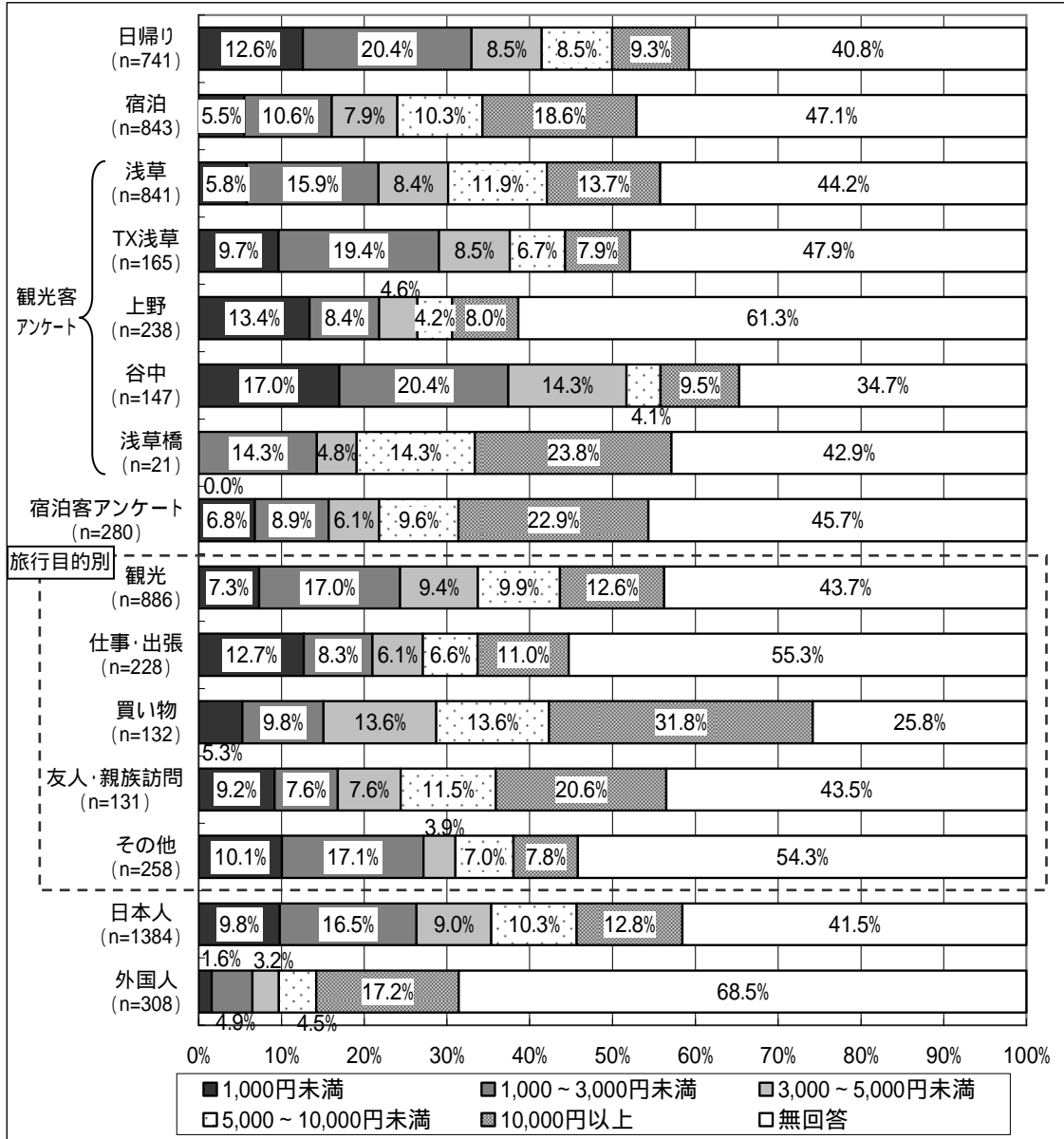
- ・観光地点別に見ると、谷中への来訪者は食事代の割合が高く、浅草・浅草橋では低い。
- ・日本人観光客の食事代の割合は高く、外国人観光客の食事代の割合を大きく上回る。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

< 買い物代 >

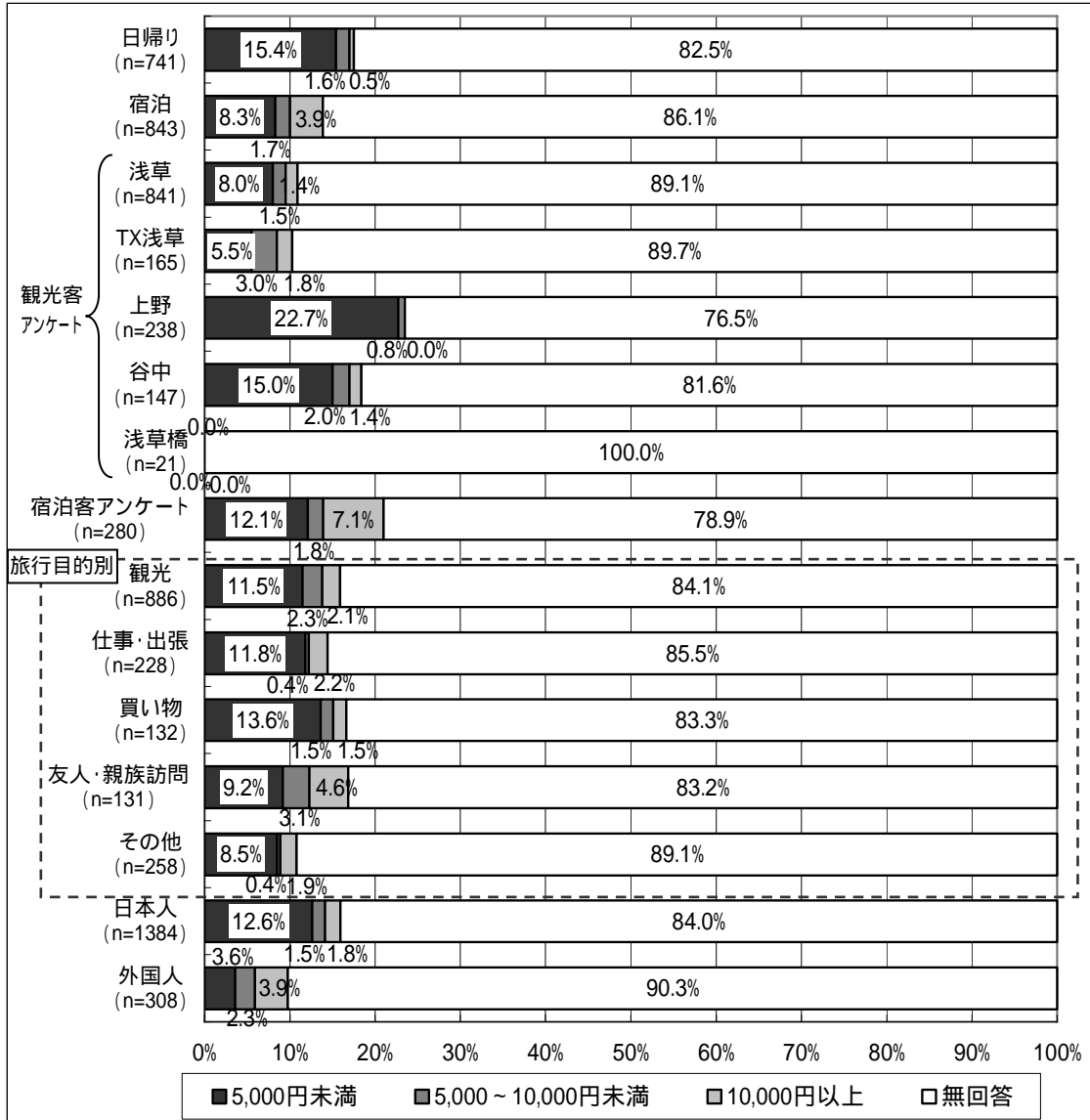
- ・観光地点別に見ると、谷中への来訪者は買い物代の割合が最も高く、上野への来訪者の割合は低い。
- ・目的別に見ると、買い物目的の観光客の買い物代の割合が最も高く、次いで観光、友人・親族訪問の観光客が続いている。
- ・日本人観光客の買い物代の割合が高く、外国人観光客の買い物代の割合を大きく上回る。



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

< その他の消費額 >

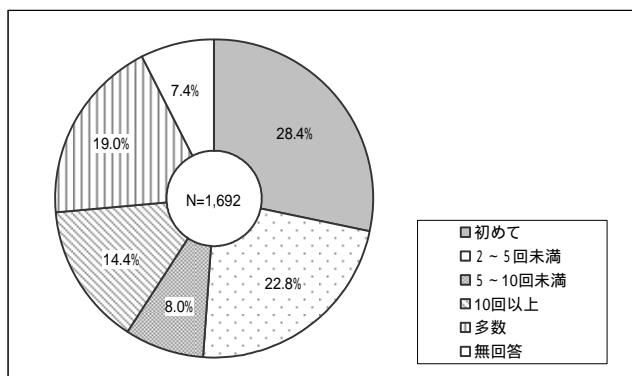
- ・観光地点別に見ると、上野・谷中への来訪者はその他消費額の割合が高い。
- ・目的別に見ると、友人・親族訪問目的での来訪者はその他消費額の割合が高い。
- ・日本人観光客のその他消費額の割合が高い一方で、外国人観光客は 10,000 円以上のその他消費額の割合が高い。



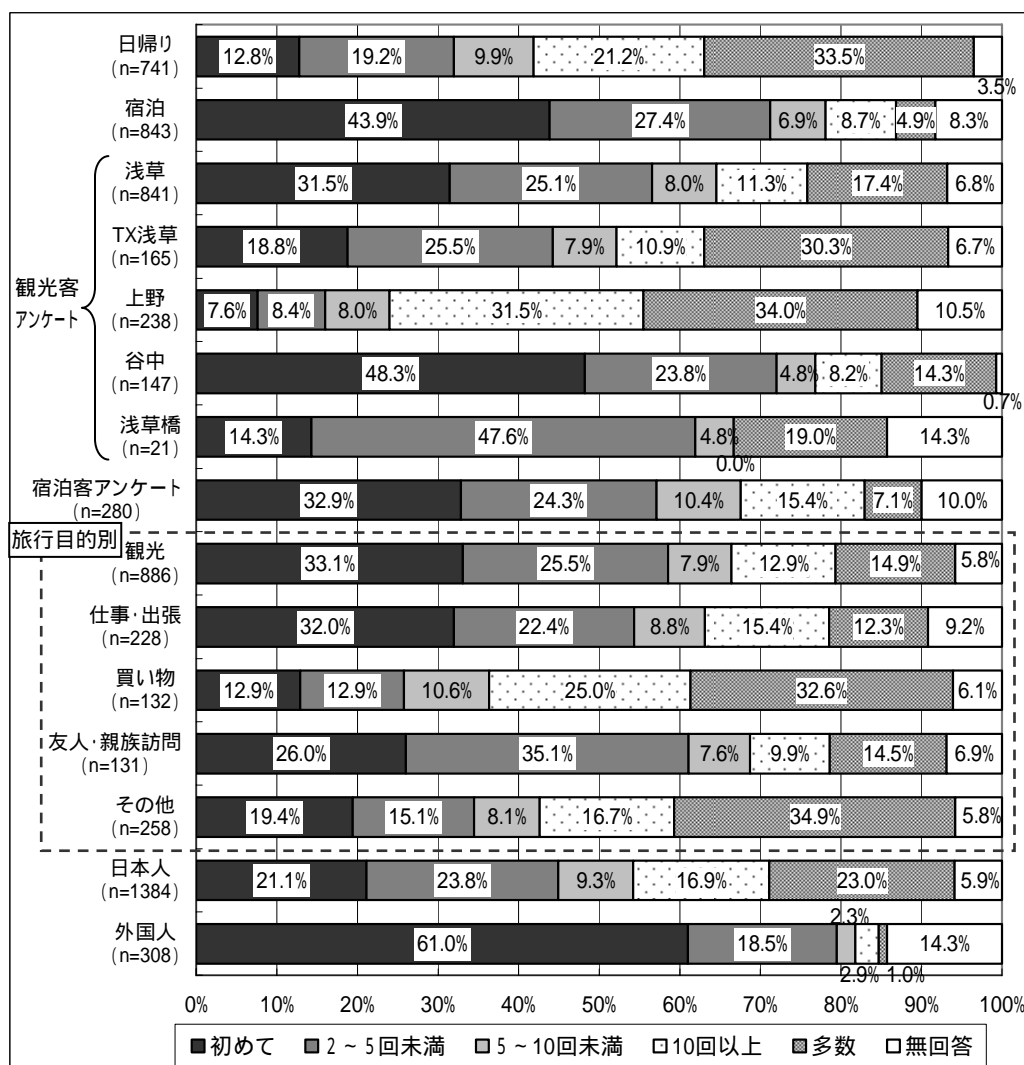
観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

問13 現在地には何度来訪されましたか。

現在地への来訪回数については、「初めて」が28.4%と最も多く、次いで「2～5回未満」(22.8%)と比較的訪問回数は少ない傾向だが、詳細な回数を覚えていないほどの「多数」と答えた人が19.0%と多くなっている。



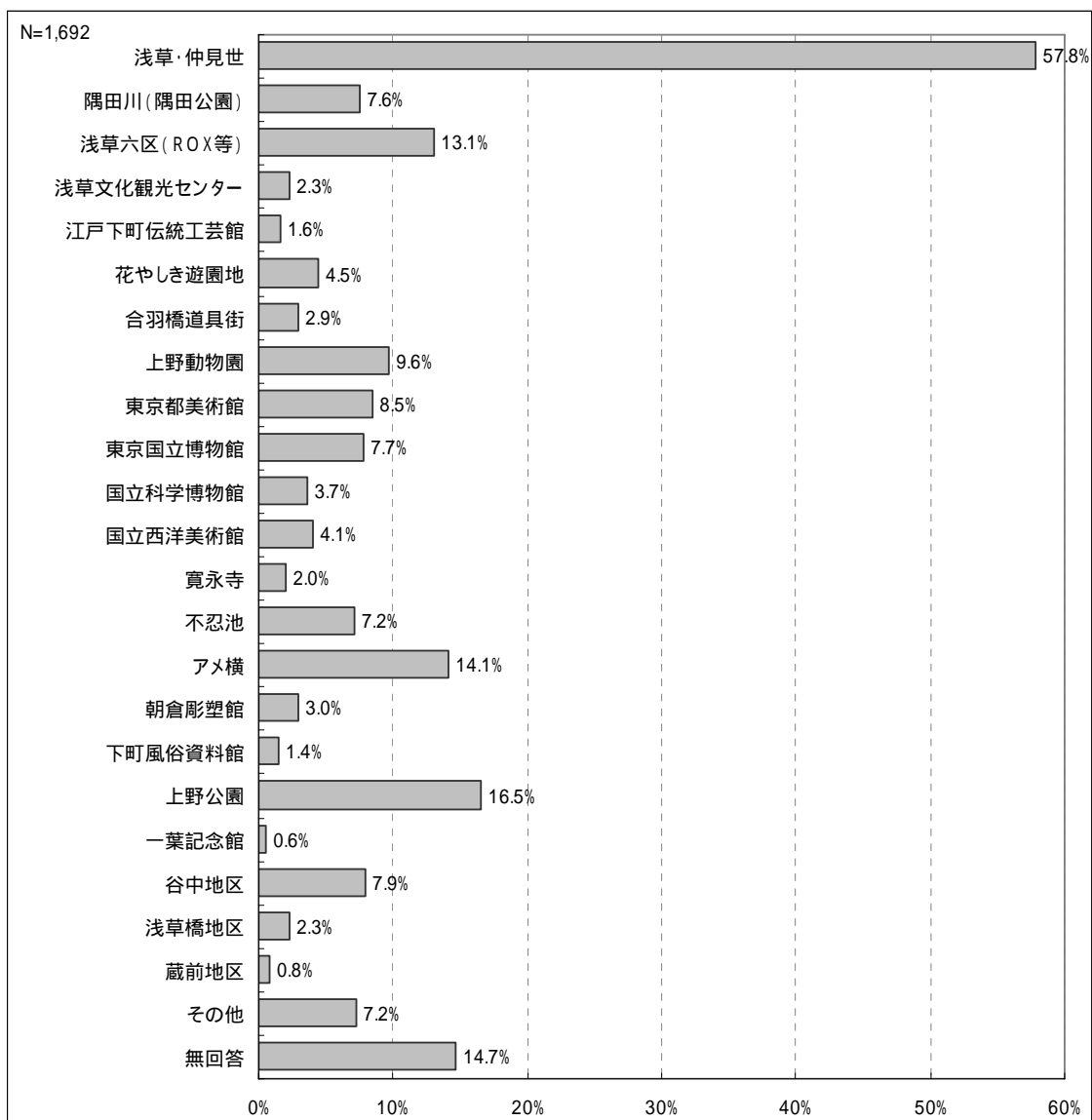
- ・観光地点別に見ると、谷中への来訪者は「はじめて」が半数近くを占めているのに対し、上野では「10回以上・多数」が6割以上と、リピート率が高い。
- ・目的別に見ると、買い物目的での来訪者はリピート率が高い。



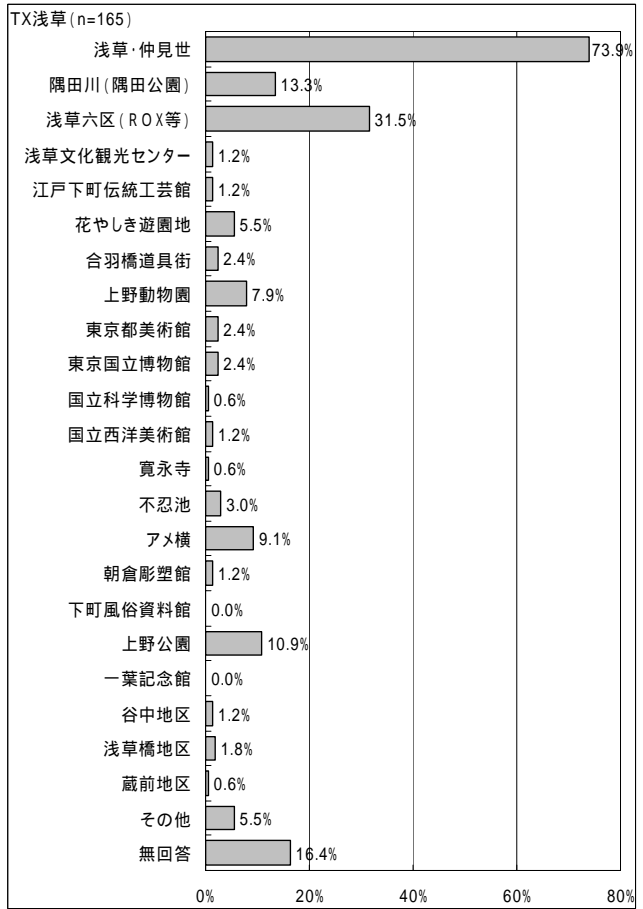
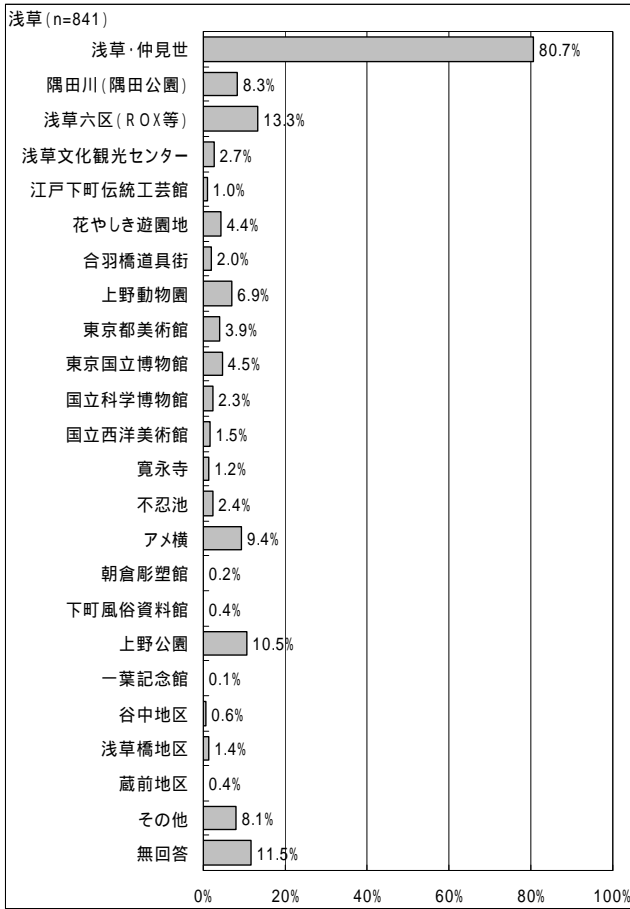
観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

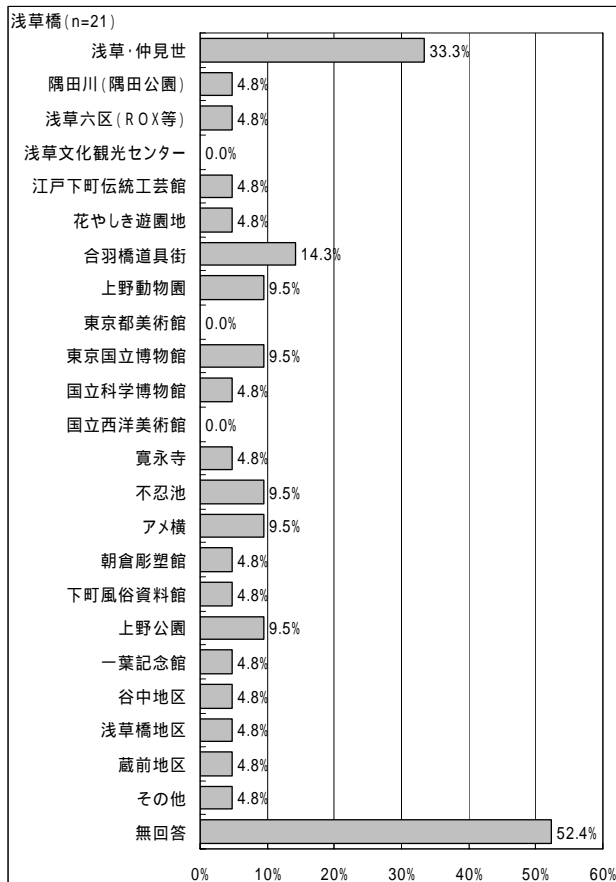
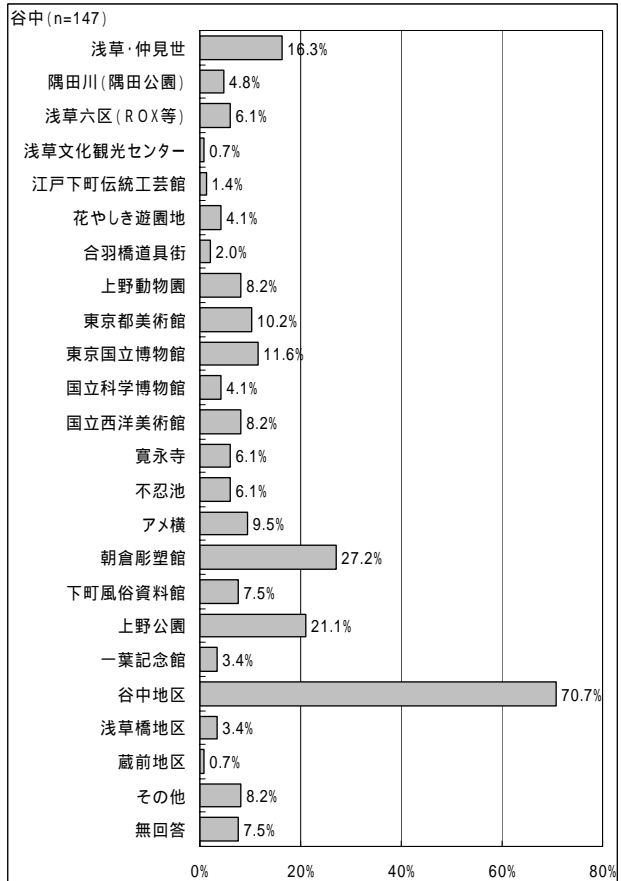
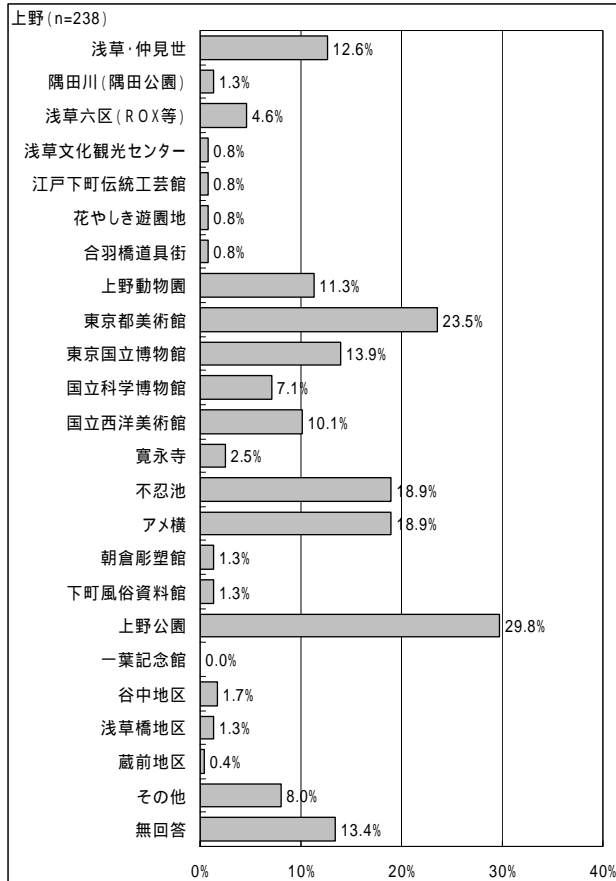
問14 今回の旅行で台東区内の観光施設等はどこに立ち寄りましたか、立ち寄る予定ですか。

台東区内の観光施設では、「浅草・仲見世」に立ち寄ったと答えた人が57.8%と最も多く6割近くを占め、次いで「上野公園」(16.5%)、「アメ横」(14.1%)の順となっており、上野界隈の観光施設が訪問数の上位に挙がっている。



- ・調査地点毎に結果を見ると、訪問地点の周辺を回遊している人が多い。
- ・各地点、共通して浅草、上野への立ち寄りが多い結果となっている。



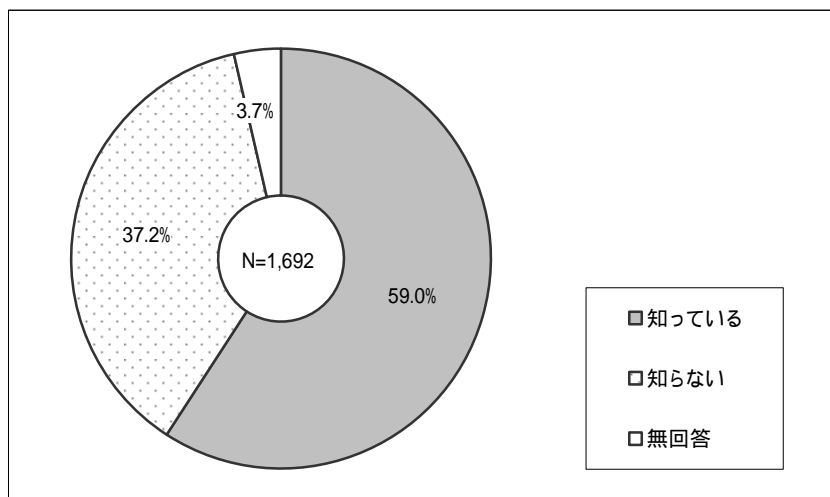


問15 今回の旅行で立ち寄った台東区以外の観光施設（682件）

	観光施設名称	件数
主な立ち寄り先	お台場	91
	新宿	91
	銀座	72
	渋谷	69
	東京ディズニーランド	52
	東京タワー	48
	横浜(横浜中華街)	45
	六本木(六本木ヒルズ)	44
	原宿	35
	秋葉原	34
	池袋	30
	皇居	26
	表参道	23
	京都	19
	品川	13
	千代田区	13
	東京ディズニーシー	13
	箱根	13
	九段下(靖国神社)	11
	鎌倉	10
	築地	9
	日光	9
	文京区	9
	大阪	8
	中央区	8
	名古屋	8
	三鷹の森ジブリ美術館	8
	明治神宮	8
	浜離宮	7
	日比谷(日比谷公園)	7
	北海道	7
	目黒	7
	葛飾区	6
	国会議事堂	6
	新橋	6
	東京ドーム	6
	都内全域	6
	有楽町	6
	両国	6
	青山	5
	恵比寿	5
水上バス	5	
巢鴨(とげぬき地蔵)	5	
千葉	5	
月島	5	
つくば	5	
広島	5	
富士山	5	
その他	265	

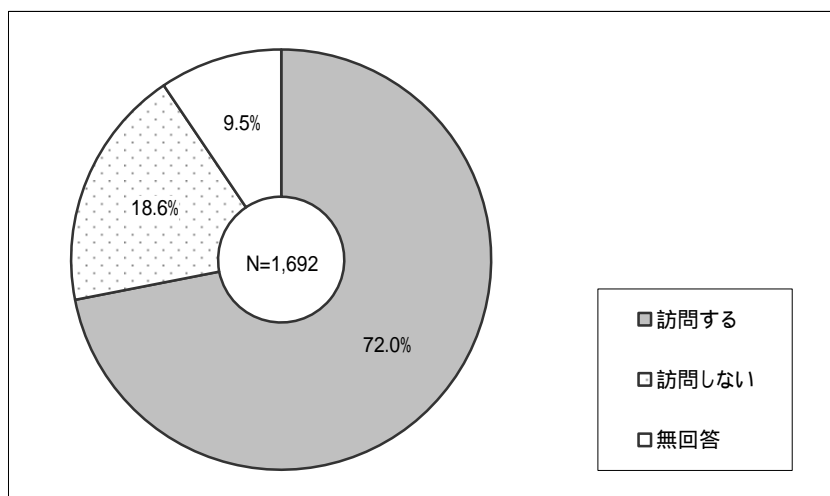
問16 墨田区に「新東京タワー」が出来ることをご存知ですか。

2011年開業予定の「新東京タワー」については、「知っている」と回答した人が59.0%と約6割を占め、「知らない」(37.2%)を21.8ポイント上回っている。



問17 「新東京タワー」が完成後、訪問したいと思いますか。

「新東京タワー」への訪問意向については、認知度を上回る72.0%の人が「訪問する」と答えている。



問18 台東区に来訪されて良かったこと、問題だと感じたことなどについて

問18 台東区に訪問して良かったこと、問題だと感じたこと 上位意見

【浅草（羽子板市含む）】

意見	件数
にぎやかで楽しく活気にあふれている	44
人が多い	38
下町的雰囲気が良い	27
人が親切・やさしい	26
昔の風情があって良い	18
駐車場が少ない	15
お寺が良かった	13
（浅草寺の）改修工事があり残念	12
食べ物がおいしい	12
日本的な雰囲気がよい	11

【TX浅草】

意見	件数
下町情緒があってよい	13
気楽で楽しめるからよく来る	7
ホームレスが多い	6
昔の風情が残っていて良い	5
昔よりきれいになった	4
道が分かりにくく、目的地にたどり着きにくい	4
人が多い	3
外国人が多い	2
観光地としては良い（雰囲気・店）	2
隅田川が汚い	2

【上野】

意見	件数
1点に文化施設が集まっているのは便利で良い	17
ホームレスが多い点が問題	15
自然・緑が多い	12
下町で風情があり良い	10
昔ながらの雰囲気がよい	6
町が汚い・ゴミが多い	6
浅草（浅草寺）などがおちついてよい	4
ハト（カラス）が多くて困る	3
交通が発達しているので便利	3
買い物楽しい	2

【谷中（谷中まつり含む）】

意見	件数
昔ながらの下町の雰囲気が随分残っていてとても良いところだと思う	26
静かで落ち着く	10
古い街並みが非常に良い	10
お寺が多い	4
静かで寺町の雰囲気がある	3
猫がたくさんいるので楽しい	3
谷中銀座の庶民的な感じが良かった	3
お祭りはとても楽しめた	3
お墓がよかった	2
楽しくて、にぎやかでよい	2

【浅草橋（蔵前を含む）】

意見	件数
名前がまぎらわしいので、浅草と間違えて浅草橋に来てしまった	1
浅草の活性化が良いと思う	1
色々な店があつて楽しいので、時間があればまた来たい	1
お墓が多く、寺町の閑静な雰囲気が好きだ	1
好天に恵まれてのウォーキングを楽しみたい	1
素晴らしい	1
食べる店が少ない	1
古い時代の雰囲気が残っていて、歴史を感じさせる	1

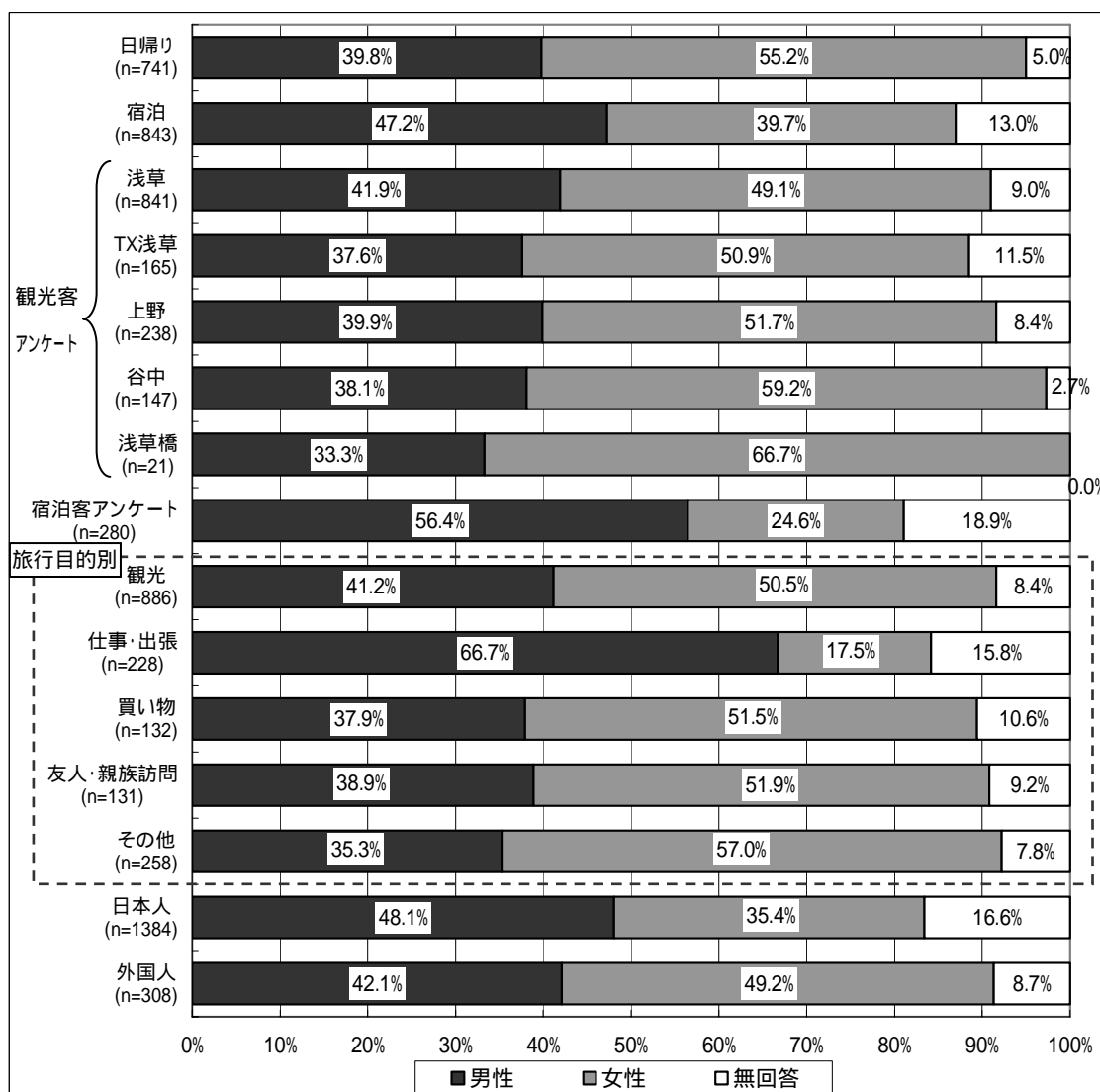
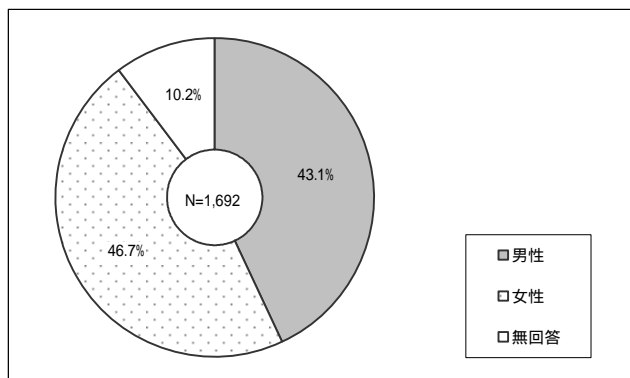
【宿泊客アンケート】

意見	件数
落ち着いた雰囲気でとても良い	14
下町風情緒があつて良い	13
人々があたたかい・親切	12
交通が便利	8
物価が安い（宿泊費・食事代など）	6
古い街並み、昔の雰囲気が残されている	5
色々な種類の店がそろっているのが楽しい	5
ホームレスが目につく	4
観光施設、場所が多いことが良い	3
人が多い	3

問19 最後にあなたの性別、年代をお聞きします。

アンケート対象者の性別は、「女性」が46.7%、「男性」が43.1%と、女性の方がやや多い結果となった。

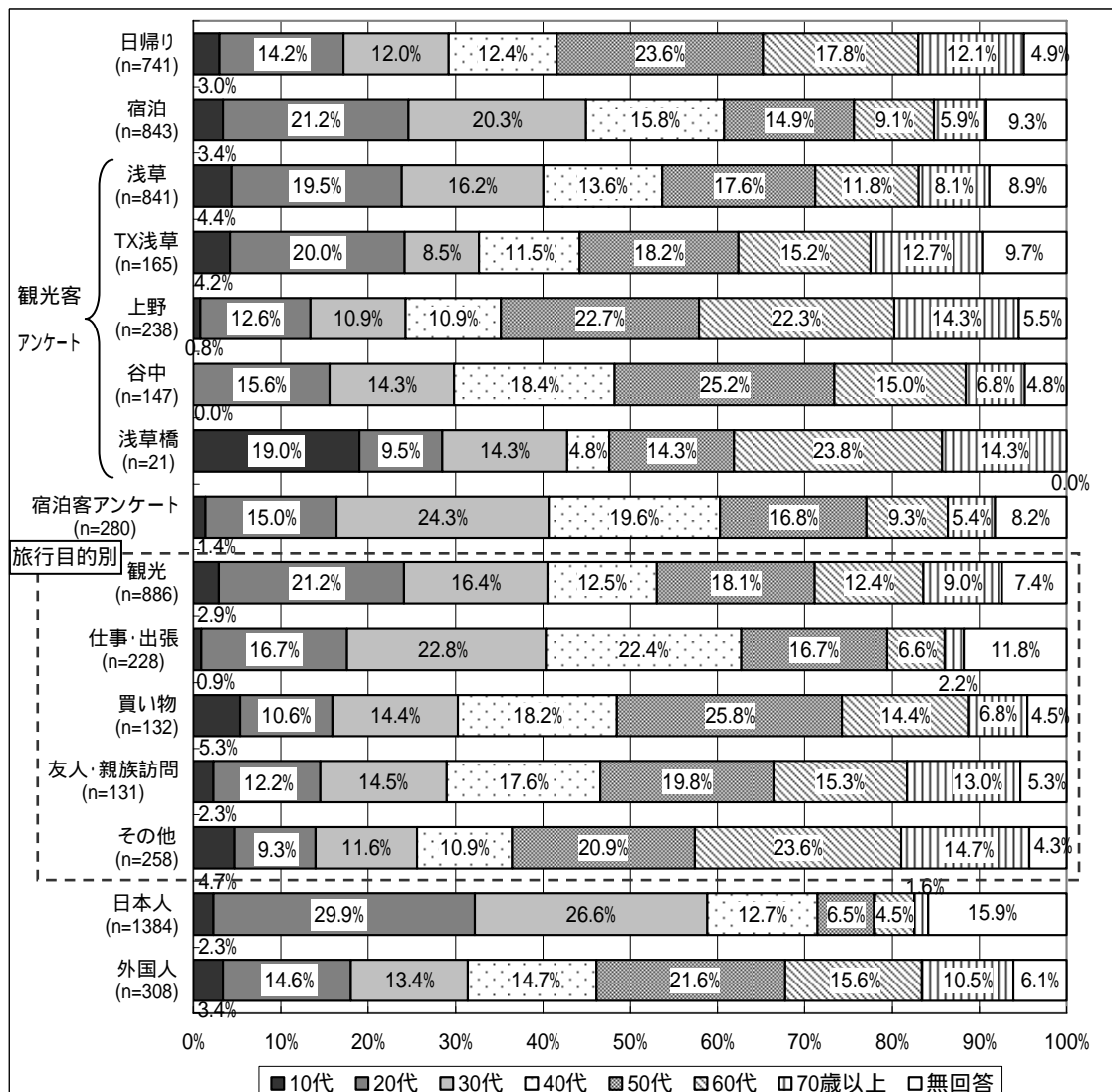
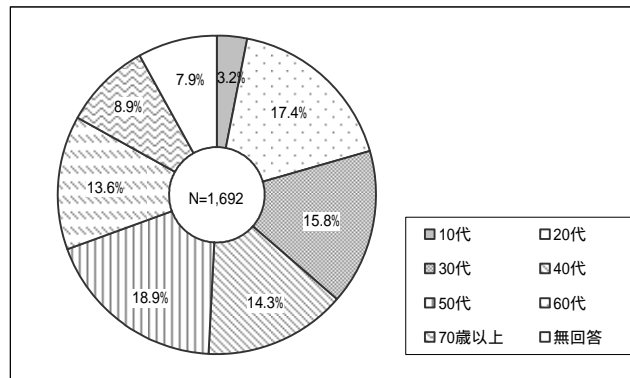
< 性別 >



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。

年代については、「50代」が18.9%と最も多く、次いで「20代」（17.4%）、「30代」（15.8%）と続くが、40代以上が半数以上を占めている。

<年代別>



観光客アンケート及び宿泊客アンケートを合わせた有効回答(n=1,692)から、日帰り・宿泊(n=1,584・無回答を除く)、外国人(n=308)をそれぞれ抽出した。